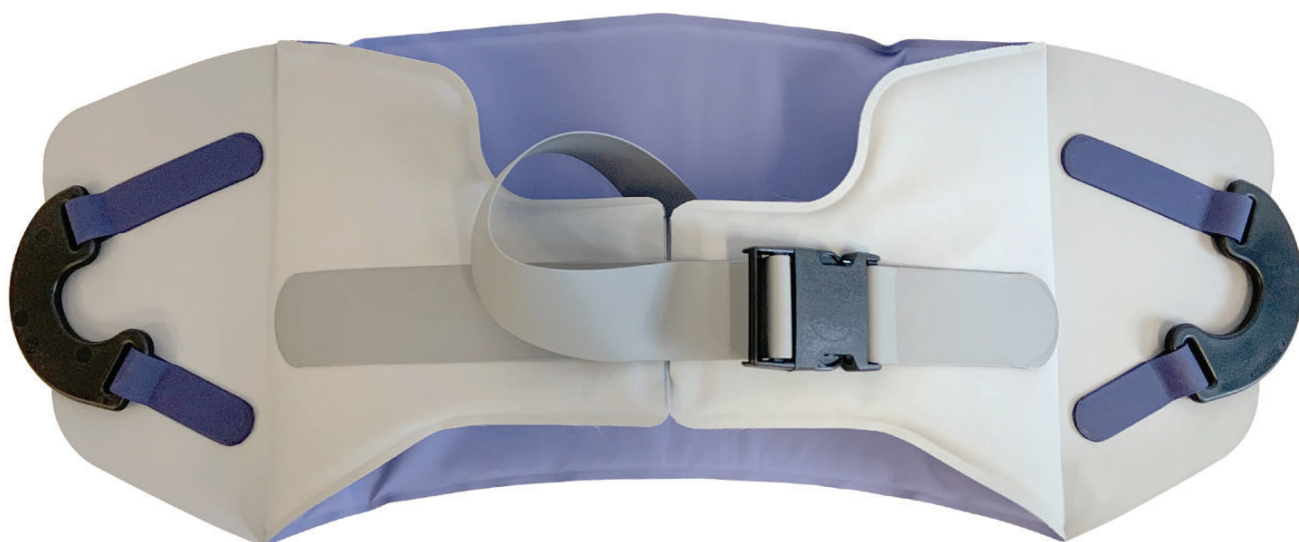


INSTRUCTIONS FOR USE

# Arjo Wipeable Standing C-Hook Sling



JA · ZH-T · KO

取扱説明書 · 使用手冊 · 사용 지침 ·

# Contents

はじめに.....	3	ひもの取り付け(3ステップ) .....	7
カスタマーサポート.....	3	ひもの取り外し(3ステップ) .....	7
本取扱説明書における定義.....	3	スリングの着用方法 .....	8
使用目的 .....	3	イス/車椅子へ(17 ステップ) .....	8
安全の手順.....	4	スリングの取外し方法 .....	9
安全習慣.....	4	イスまたは車椅子へ(11 ステップ) .....	9
患者のアセスメント.....	4	洗浄および消毒 .....	9
耐用期間.....	4	消毒液 .....	9
部品名称 .....	5	拭き取りが可能な消毒剤.....	10
準備 .....	5	点検・保守及びメンテナンス .....	11
初めて使用するにあたって(6 ステップ) .....	5	毎回の使用前後 .....	11
スリングサイズの選択 .....	6	汚れやしみが付いた場合、および別の患者に使用する とき .....	11
測定(2ステップ) .....	6	保管 .....	11
毎回のご使用前に(5ステップ) .....	6	サービスとメンテナンス .....	11
毎回の使用後.....	6	トラブルシューティング .....	11
スリングモデルセレクション.....	6	技術仕様 .....	12
使用可能な組合せ .....	7	スリング上のラベル.....	13
安全耐荷重 (SWL).....	7		
ひもの取り付けと取り外し方法.....	7		



**警告：怪我を避けるため、本製品のご使用前に必ず本取扱説明書及び付属の文書をよくお読みください。**



**本取扱説明書を必ずお読み下さい。**

## 意匠方針と著作権

® および ™ は Arjo グループ会社に属する商標です。

© Arjo 2020.

当社は継続的改善を方針として掲げているため、事前の通知なしに設計・デザインを変更する場合があります。本書の内容の全部あるいは一部を Arjo の同意なしに複製することはできません。

# はじめに

Arjo 製品をご購入いただき、ありがとうございます。本取扱説明書を最後までお読みください。  
承認を受けずに行った製品の改造が原因で発生した事故、未遂事故、製品不具合について、Arjo は責任を負いません。

福祉機器に関連して、お客様または患者に影響する重大な事象が発生した場合、ユーザまたは患者は、その事象を機器製造元あるいは販売元に必ず報告してください。欧州連合では、ユーザは、重大な事象を居住する加盟国の所轄官庁にも報告してください。

## カスタマーサポート

詳細情報をお知りになりたい場合は、お近くの Arjo の事業所までお問い合わせください。連絡先の情報は本取扱説明書の巻末に記載されています。

## 本取扱説明書における定義



### 警告

警告の意味：安全上の警告 内容の理解不足であったり、この警告に従わなかった場合、他人も含めご自身も怪我をするおそれがあります。

### 注意

注意の意味：手順に従わなかった場合、システム自体または製品の全体あるいは一部に不具合が発生する恐れがあります。

### 注記

注記の意味：システムまたは製品の正しい使用方法に関する重要な情報です。

## 使用目的

Arjo ワイプ対応 C フックスリングは、立位補助から起立姿勢にいたるまで、または短時間の移乗時に成人患者 / 利用者の身体を支えるため、リフトと一緒に使用することを目的としています。ワイプとは消毒液などを使用してふき取って清潔に保つことを意図としています。

Arjo ワイプ対応 C フックスリングは、取扱説明書に指定された「使用可能な組み合わせ」に従って、Arjo リフト機器 (Sara Plus) と共に使用してください。

Arjo ワイプ対応 C フックスリングは、適切な訓練を受け、介助環境、手順に関する十分な知識があり、操作と取扱説明書の手順を順守できる介助者が使用してください。

Arjo ワイプ対応 C フックスリングは、病院、介護施設、介護付きケアホームやグループホーム、および在宅ケアでの使用を目的としています。

Arjo ワイプ対応 C フックスリングは、この取扱説明書で指定された用途にのみ使用してください。それ以外の使用は禁止します。

## 患者のアセスメント

Arjo は、それぞれの施設において、定期的に作業評価を行って頂くことをお勧めします。

Arjo ワイプ対応 C フックスリングを使用して移乗する前に、介助者は以下の基準に基づいて各患者のアセスメントを実施するようにしてください。

- サイズ
- 介護度
- 健康状態
- 説明を理解し、対応する能力

Arjo ワイプ対応 C フックスリングは、以下の患者を対象としています：

- 少なくとも片足で体重を支えられ、体幹は安定している。
- 体重が 200 kg (440 lb) 以下。
- 身長は 140 cm から 200 cm (55 1/8" ~ 78 3/4") まで。

患者が上記に当てはまらない場合は、別の製品 / システムをご利用ください。

## 耐用期間

Arjo ワイプ対応 C フックスリングの想定製品寿命は、その製品が持つ耐用年数の最大期間です。

本スリングの想定耐用期間は、取扱説明書に記載されているお手入れとメンテナンスの手順に基づいてメンテナンスが実施されていることを前提に、およそ 2 年間です。

保管期間（すなわち、製造日から本製品を最初に使用するまでの期間）は、5 年間です。

商品番号	製品の説明	耐用年数	保存可能期間
KKA6000	Arjo 製ワイプ対応 C フックスリング	2 年間 (1 日あたり 12 回の移乗を前提)	5 年間

## 安全の手順

### 警告

怪我を防止するため、スリングの使用中は、絶対に患者を一人にさせないでください。

### 警告

落下防止のために、患者の体重が、使用する全ての製品あるいは付属品の安全耐荷重よりも軽いことを確認してください。

### 警告

負傷を防ぐため、スリングの使用中は絶対に患者に喫煙させないでください。スリングに引火することがあります。

### 警告

負傷を防ぐため、スリングの保管は短期間に限定してください。取扱説明書に記載してある期間よりも長期間にわたって保管した場合、素材の劣化と破損が生じる場合があります。

### 警告

負傷を防ぐため、スリングは日光 / 紫外線の当たらないところに保管してください。日光 / 紫外線に当たると素材が劣化することがあります。

### 警告

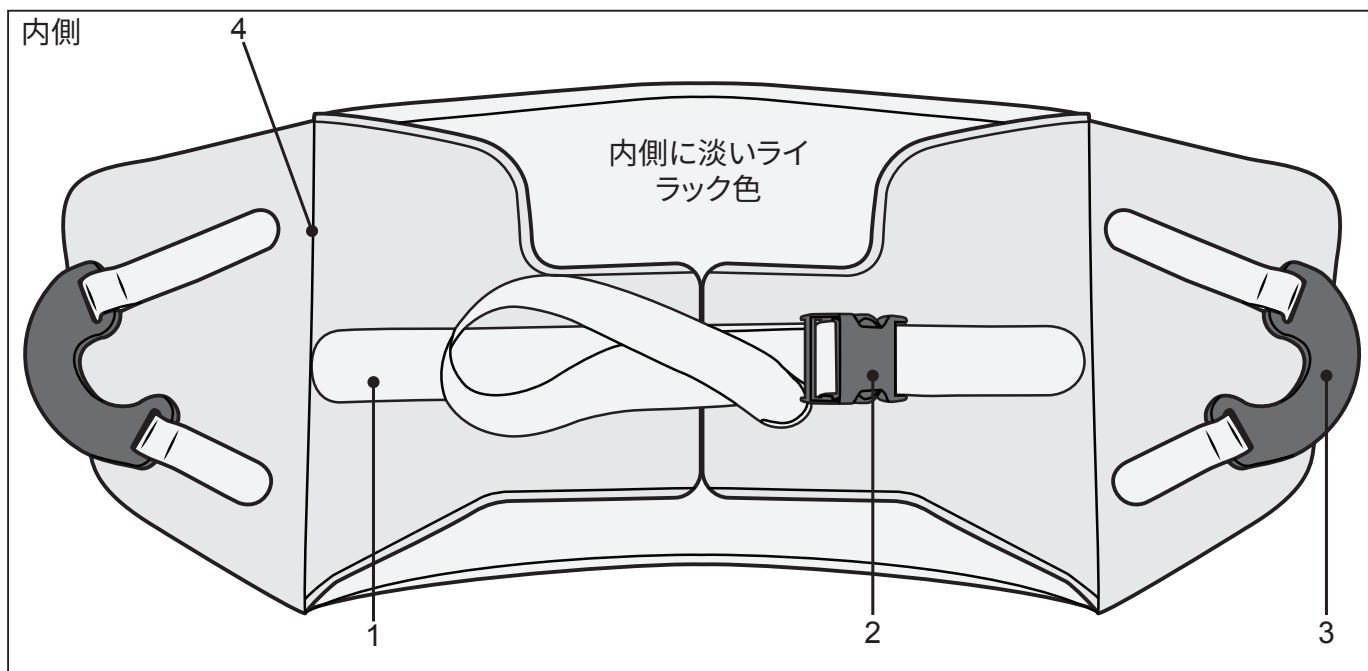
ケガを避けるため、製品を使用する前に必ず患者様を評価してください。

## 安全習慣

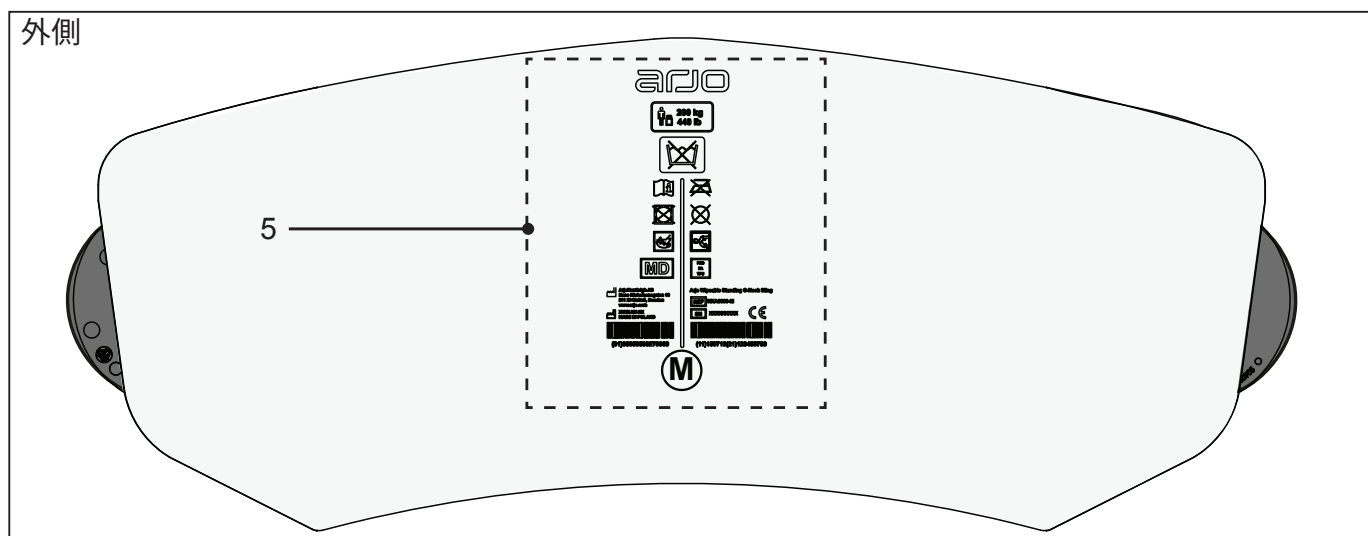
随時、患者が不安を感じた場合は移乗 / 搬送を停止し、患者を安全に下降させてください。

福祉機器に関連して、お客様または患者に影響する重大な事象が発生した場合、ユーザまたは患者は、その事象を機器製造元あるいは販売元に必ず報告してください。欧州連合では、ユーザは、重大な事象を居住する加盟国の所轄官庁にも報告してください。

## 部品名称



1. 安全ベルト
2. バックル
3. Sara Plus コード用アタッチメントフック (C フック)
4. フラップの折り目
5. スリングラベル / 印刷



## 準備

### 初めて使用するにあたって (6 ステップ)

1. スリングの部品をすべて確認してください。77 ページの「部品名称」セクションを参照してください。不足あるいは損傷している部品がある場合、スリングを使用しないでください。
2. 本取扱説明書を最後までお読みください。
3. スリングが清潔であることを確認します。
4. いつでも手にとって確認できるように取扱説明書の保管してください。

5. 患者の救急事態に備えて、緊急プランをあらかじめ作成してください。
6. ご不明な点は、お近くの Arjo の担当者までお問い合わせください。

#### 注記

スリングの想定耐用期間を継続的に追跡するには、シリアル番号と初回使用の日付を記録してください。

## 毎回のご使用前に（5 ステップ）

1. 必ず患者のアセスメント結果に従って、日常的なケアにおける使用方法を決定する必要があります。75 ページの「使用目的」を参照してください。

### 警告

患者の落下を防ぐために、取扱説明書に従って正しいスリングサイズを選択してください。

2. スリングとリフトの使用可能な組み合わせを確認してください。79 ページの「使用可能な組み合わせ」を参照してください。

### 警告

負傷を防ぐため、スリングを使用前に必ず点検・検査を実行してください。不足あるいは損傷している部品がある場合、スリングを使用しないでください。

3. スリングの部品をすべて確認してください。77 ページの「部品名称」を参照してください。不足あるいは損傷している部品がある場合、スリングを使用しないでください。チェック：
  - ・ 劣化

- ・ 縫い目の緩み / 剥離
- ・ 亀裂
- ・ 裂け目
- ・ 布地の穴
- ・ 布地の汚れ
- ・ 損傷したバックル / C フック
- ・ ラベル / 印刷が識別不可能または損傷している

### 警告

二次感染を予防するため、常に本取扱説明書に記載している清掃・消毒の手順に従ってください。

4. スリングが清潔であることを確認します。スリングが清潔ではない場合、81 ページの「清掃および消毒」に従って清掃と消毒を行ってください。
5. 移乗および搬送については、スリング使用前にリフト取扱説明書に目を通してください。

## 毎回の使用後

1. 本取扱説明書 81 ページの説明に従って、スリングを清掃および消毒します。
2. スリングの部品をすべて確認してください。77 ページの「部品名称」を参照してください。不足あるいは損傷している部品がある場合、スリングを廃棄してください。

## スリングモデルセレクション

商品番号	安全耐荷重 (SWL)	製品の説明	サイズ
KKA6000	200 kg (440 lb)	Arjo 製ワイブ対応 C フックスリング	S, M, L, XL

## スリングサイズの選択

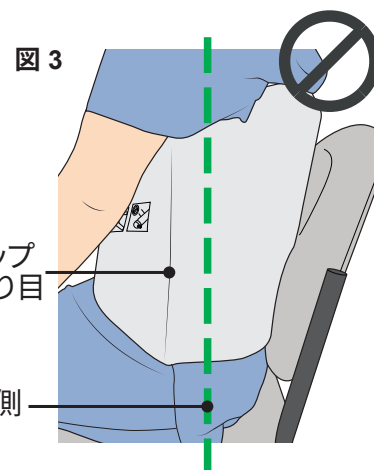
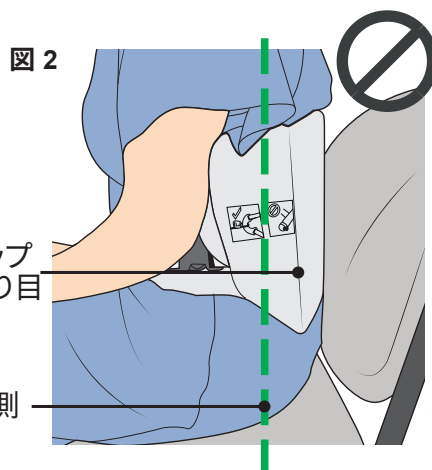
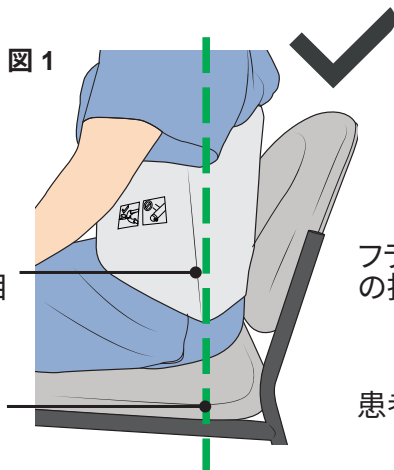
### 測定（2 ステップ）

スリングの選択に際し、患者の疾患、介護度や体重分布、一般的な体格などを考慮する必要があります。

1. 座位で患者のウエストを測定します。
2. 測定値に最も近いサイズのスリングを選択します。どちらか不明な場合は、最小のものを選択してください。スリングのサイズは、スリング外部に印刷された色で識別できます。

フラップの折り目を患者の側面に合わせてください（図 1 を参照）。スリングが小さすぎる場合、このフラップの折り目がずっと後ろに下がります（図 2 を参照）。スリングが多すぎる場合、このフラップの折り目はずっと前に来ます（図 3 を参照）。

商品番号	製品の説明	ウエストサイズ (cm (in))			
		S	M	L	XL
KKA6000	Arjo 製ワイブ対応 C フックスリング	64-84 cm (25" - 33")	76-104 cm (30" - 41")	88-124 cm (34½" - 49")	108-160 cm (42½" - 63")



## 使用可能な組合せ

### 警告

怪我を防ぐため、常に本取扱説明書に記載されている使用可能な組合せに従ってください。その他の組合せは使用できません。

### 安全耐荷重 (SWL)

Sara Plus の SWL は 190 kg (420 lb) です。組み合わせ可能なシステムの最小 SWL を適用くだ

さい。たとえば、Sara Plus リフトの SWL が 190 kg (420 lb) で、KKA6000 スリングの SWL は 200 kg (440 lb) です。これは、Sara Plus リフトの安全耐荷重が最小であることを意味します。体重が安全耐荷重以上の患者には使用できません。

### 警告

怪我を防ぐため、全システム中で最小の SWL を必ず守ってください（リフトまたはスリング）。

Sara Plus				
商品番号	スリング安全耐荷重	Sara Plus 安全耐荷重	組合せ安全耐荷重	互換性のあるサイズ
KKA6000	200 kg (440 lb)	190 kg (420 lb)	190 kg (420 lb)	S, M, L, XL

## ひもの取り付けと取り外し方法

### ひもの取り付け (3 ステップ)

- 円錐形のつまみでひもを引っ張り、C フックに通します。（図 4 を参照）
- カップセクションの開口部 (A) にひもを入れます。（図 5 参照）
- ひものもう一端を引っ張り、円錐形のつまみ (B) が

カップ (A) にしっかりとハマるようにします。（図 6 を参照）

### ひもの取り外し (3 ステップ)

- ひもをカップに向けて押し込み、張力を解放します。
- カップを円錐形のつまみから取り外します。
- C フックからひもを引き抜いて取り外します。

図 4

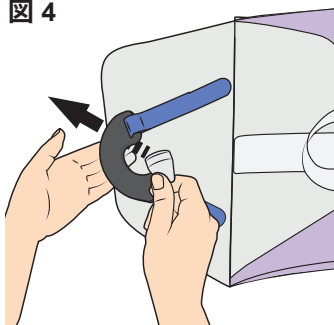


図 5

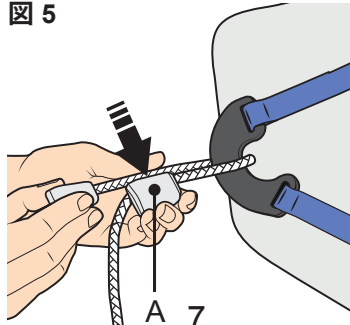
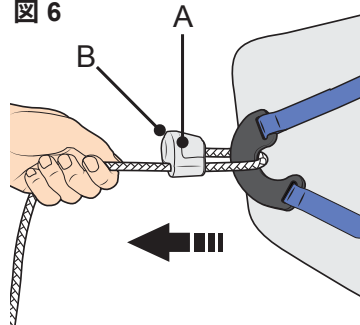


図 6



# スリングの着用方法

## イス / 車椅子へ (17 ステップ)

1. Sara Plus を近くまで移動します。
2. 車椅子のブレーキをかけます。
3. 患者が、前かがみになって、スリングを腰周りに配置できるように、患者に指示するか、または患者を手助けします (図 7 を参照)。スリングが上下逆になっておらず、患者がスリングの内側 (淡いライラック) に配置されていることを確認してください。参考までに、外側には印刷ラベルがあります。
4. スリングを患者のウエストラインの中央に配置します。
5. 以下を徹底してください。
  - 患者の腕がスリングの外にある。
  - 安全ベルトは、患者の体にゆとりがある状態で装着し、
  - 安全ベルトがねじれたり、患者の背中の中後ろで引っかかったりしていないことを確認してください。
6. バックルを締めて安全ベルトをしっかり締めます。安全ベルトは患者にとって不快にならない程度にしっかりと締めてください。両手で安全ベルトを調整します。片手でバックルにベルトを通し、もう片方の手でベルトの端を引っ張ります。(図 8 を参照)



### 警告

患者の怪我を防ぐために、Sara Plus アームレストを降ろしたり調節したりするときは十分注意してください。

7. 患者 / 入居者の膝のすぐ下に保護パッドを当てて、Sara Plus を患者 / 入居者の前に配置します。必要に応じてシャーシ脚部を開きます。Sara Plus の使用説明書を参照してください。
8. 患者の足を Sara Plus のフットサポートに乗せます。
9. Sara Plus のブレーキをかけます。

10. 障害物 (チェアアーム等) に対して十分なスペースの余裕を見ながら、Sara Plus のアームレストをできるだけ低く降下させます。Sara Plus の使用説明書を参照してください。
11. スリングの側面にある C フックの場所を確認し、各ひもを C フックに通してください。ひも同士が交差しないようにします。(図 9 参照)



### 警告

患者の落下を防ぐため、持ち上げる前および持ち上げ中は、スリングの取付具がしっかり固定されていることを確認してください。

12. ひもを固定できたら、ひもを引いてリフトのひも掛け (A) にかけてください。(図 10 参照)
13. Sara Plus アームレストに両腕を置いてハンドグリップを握るよう患者に指示し、または患者をサポートしてください。Sara Plus の使用説明書を参照してください。
14. 緩みのないよう、また、背中中のセクションが患者を快適・安全に支えられるようにひもを引きます。(図 11 参照)
15. 患者 / 利用者を少し持ち上げ、いくらかの張力が生じるようにします。Sara Plus の使用説明書を参照してください。
16. スリングが正しく固定されており、ひもが動かないようにロックされていることを確認します。調整が必要な場合は、患者を下げ、ひもを取り外す前に患者の体重が支持面にかかっていることを確認します。
17. 患者が両手でサポートグリップをつかんで持ち上がっている間、患者に声をかけて動作に参加してもらいます。患者が快適な立位姿勢でなるまで、持ち上げてください。患者の上半身が常にスリングにもたれていることを確認してください。Sara Plus の使用説明書を参照してください。

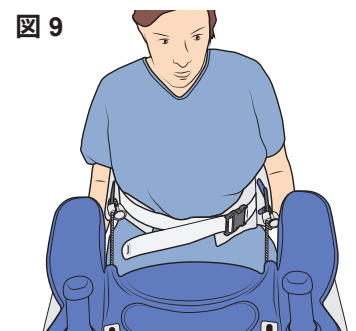
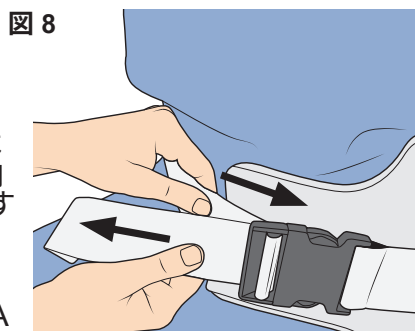


図 10



図 11



# スリングの取外し方法

## イスまたは車椅子へ（11 ステップ）

1. 車椅子のブレーキをかけます。
2. 患者 / 利用者の背が椅子 / 車椅子に向くようにします。必要に応じて Sara Plus のシャーシ脚部を開きます。
3. Sara Plus のブレーキをかけます。

### 警告

患者の怪我を防ぐために、Sara Plus アームレストを降ろしたり調節したりするときは十分注意してください。

4. 患者を椅子 / 車椅子に下降させます。Sara Plus の使用説明書を参照してください。（図 12 参照）
5. 患者の腰が椅子 / 車椅子に完全に接触していることを確認し、クリート (A) からひものロックを解除する前に、患者の体重が支持面にかかっていることを確認します。（図 13 参照）
6. スリングの C フックからひもを外します。（図 14 参照）
7. フットサポートから患者の足を動かします。
8. Sara Plus リフトのブレーキを解除します。
9. Sara Plus リフトを患者から遠ざけます。
10. 安全ベルトを開きます。（図 15 参照）
11. 患者に、前かがみになって患者の後ろからスリングを外すように指示するか、または患者をサポートします。

図 12



図 13

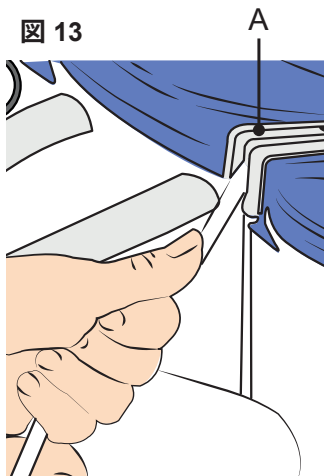


図 14

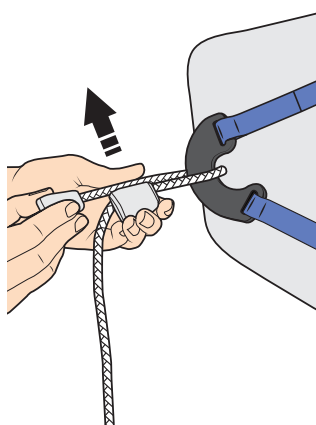
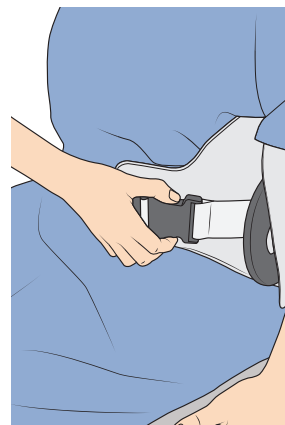


図 15



## 洗浄および消毒

### 警告

患者間の二次感染を防ぐために、介助者は、この取扱説明書に記載する清掃・消毒の指示に従って、スリングを清掃・消毒する責任を負っています。

### 警告

製品の損傷および怪我を防ぐため、本取扱説明書に従って、清掃・消毒をしてください：

- 他の方法や他の化学物質は使用できません。

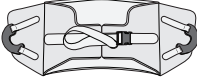
### 警告

怪我をしないように、清掃・消毒する前に必ずスリングをリフトから外して消毒してください。

## 消毒液

汚れたり染みができたりした場合、Arjo ワイブ立位 C フックスリングは、次の表に記載されている方法（次のページ）で清掃・消毒する必要があります。スリングは、異なる患者間で使用する場合、必ず清掃・消毒する必要があります。怪我を防ぐために、許可された洗浄方法と消毒方法のみを使用してください。

（次ページに続く）

商品番号	製品の説明	クリーニング / 消毒	乾燥
KKA6000	Arjo 製ワイブ 対応 C フックス リング 	<p>ふき取り対応スリングに許可されている唯一の消毒方法は、清拭による消毒です。洗濯しないでください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. リフトおよび患者からスリングを外します。</li> <li>2. 必要に応じて、スリングから付着物や目に見える汚れをまず取り除きます。</li> <li>3. 以下の「拭き取りが許可された消毒剤」の表に示されている互換性のある消毒剤のうち 1 つを含む溶液を使用して、スリングのすべての部分を拭きます。</li> <li>4. 消毒方法は、医療施設または使用国に応じた地域または国のガイドライン（医療機器の除染）に準拠する必要があります。ご不明な点は、地域の感染管理担当者にご相談ください。</li> <li>5. 接触時間は洗浄剤メーカーの取扱説明書に従ってください。</li> <li>6. 洗浄剤メーカーの取扱説明書に記載されている場合は、残留化学物質をすすいで取り除きます。</li> <li>7. 注意：               <ul style="list-style-type: none"> <li>• 洗濯しないでください</li> <li>• ガス滅菌を使用しないでください</li> <li>• 機械的圧力を使用しないでください</li> <li>• 乾燥機を使用しないでください</li> <li>• オートクレーブを使用しないでください</li> <li>• ドライクリーニングを使用しないでください</li> <li>• 蒸気にさらさないでください</li> <li>• アイロンを使用しないでください</li> </ul> </li> </ol>	室温で空気 乾燥して ください

拭き取りが可能な消毒剤		Arjo 製ワイブ対応 C フックスリング (KKA6000)
第四級アンモニウム	≤ 0.28% (2,800 ppm)	X
イソプロピルアルコール	≤ 70%	X
フェノール	≤ 1.56% (15,600 ppm)	X
漂白剤（次亜塩素酸ナトリウム）	≤ 1% (10,000 ppm)	X*
過酢酸	≤ 0.25% (2,500 ppm)	X
過酸化水素	≤ 1.5%	X

\* スリングは、漂白剤と繰り返し接触した後に、いくらか変色することがあり、わずかに粘着性になることがあります。

# 点検・保守及びメンテナンス

## 警告

患者や介助者の怪我を防止するため、製品を改修したり、互換性のない部品を使用しないでください。

## 毎回の使用前後

### 露出部品すべての目視点検

介助者は使用前後に毎回、スリングを確認してください。スリングに次のような不具合がないかよく確認してください。これらの不具合がある場合、スリングを直ちに交換してください。

- ・ 劣化
- ・ 縫い目の緩み / 剥離
- ・ すれによる磨耗
- ・ 亀裂
- ・ 穴
- ・ 漂白による主な変色または汚れ
- ・ ラベル / 印刷の読み取りが不可能または損傷している
- ・ スリングが汚れている場合、または染みがある場合、「清掃および消毒」のセクションに従ってスリングを清掃・消毒します。それでも汚れが残っている場合は、すぐにスリングを交換してください。

## 汚れやしみが付いた場合、および別の患者に使用するとき

### 洗浄 / 消毒

介助者は、汚れや染みが付着した場合、スリングを確実に清掃および消毒する必要があります。介助者は、別の患者に使用する場合、スリングを確実に清掃および消毒する必要があります。スリングは、81 ページの「清掃および消毒」のセクションに従って清掃・消毒します。

### 保管

スリングを使用しないときは、直射日光を避けて、不要な負荷やストレス、圧力、または過剰な熱や湿度のない場所に保管してください。スリングは鋭利なものや腐食性のもの、スリングを損傷する恐れのあるその他のものに近づけないでください。

## サービスとメンテナンス

有資格担当者が、年に 2 回 (6 か月毎に)、ISO 10535 に従ってスリングの状態を検査することを推奨します。

製品とその部品の廃棄は、各地方自治体の規制に準拠する必要があります。

# トラブルシューティング

問題点	処置
患者がスリングに適切に装着されていない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ リフトのひもが正しい長さで固定されていることを確認します。</li> <li>・ リフトのひもに結び目がないことを確認してください。</li> <li>・ 患者がスリングの内側にいることを確認します。外側に参照用のラベルまたは印刷があります。</li> <li>・ 患者がスリングの内側中央にいることを確認してください。</li> <li>・ スリングが上下逆さまになっていないことを確認してください。ラベルまたは印刷物が読み取れるか確認してください。</li> </ul>
スリングをリフトと組み合わせて使用することが困難な場合。	スリングは、79 ページの「使用可能な組み合わせ」セクションに説明された組み合わせに従って使用してください。
患者のスリング内での体位を、より判座位または座位にする必要がある場合。	患者の位置を調節するには、リフトのひもを使用します。
患者が背中をサポートを増やしたいと希望される場合。	患者の位置を調節するには、リフトのひもを使用します。

(次ページに続く)






患者が腰のあたりに不快感を感じている場合。	安全ベルトを締めたり緩めたりして調整します。
スリングが患者の両脇に食い込んでいる場合。	<ul style="list-style-type: none"> <li>適切なスリングサイズが使用されていることを確認します。</li> <li>安全ベルトを締めてより快適にフィットさせます。</li> <li>適切な臨床評価を確実にを行います。</li> </ul>
患者がスリングを使用している間、不快に感じている場合。	<ul style="list-style-type: none"> <li>患者がリフトのハンドルを握っていることを確認してください。</li> <li>安全ベルトを調整し、より快適にフィットさせます。</li> </ul>
患者が完全な立位姿勢にならない場合。	別のスリングサイズを選択するか、またはひもの長さや Sara Plus アームレストの高さを調整します。

## 技術仕様



一般	
安全耐荷重 (SWL) = 最大荷重	79 ページの「使用可能な組み合わせ」を参照してください
耐用期間 - 推奨される使用期間	2 年間（1 日あたり 12 回の移乗を前提 *） * 76 ページの「想定製品寿命」を参照してください
保管可能期間 - 未開封かつ新しい製品の、製造日からの最大保管期間	5 年間
モデルとタイプ	78 ページの「スリングモデルの選択」を参照してください。
使用、輸送、および保管環境	
温度	使用時および保管時：0°C ~ +40°C (+32°F ~ +104°F) 輸送時：-25°C ~ +60°C (-13°F ~ +140°F)
湿度	動作及び保管時、20°C (68°F) で最大 15–70% 輸送時、20°C (68°F) で最大 10–95%
製品寿命終了後の廃棄（製品は国内規制に従ってリサイクルしてください）	
梱包	箱は段ボール製で、現地の地方自治体の法令に合わせてリサイクルが可能です。バッグは柔らかいプラスチック製で、地方自治体の法令に従ってリサイクル可能です。
スリング	補強材、安定材、緩衝材およびその他の繊維またはポリマー、プラスチック材等を含むスリングは、可燃性廃棄物に分類してください。

# スリング上のラベル

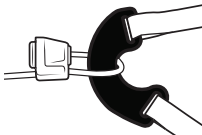
## お手入れと洗濯の記号

	乾燥機は使用できません
	アイロンは使用しないでください
	洗濯しないでください
	ドライクリーニング不可
	清拭

## 証明書 / マーキング

	欧州共同体統一法への適合を示す CE マーキング
	本製品が EU 医療機器規制 2017/745 に準拠した機器であることを示します。

## C フックの記号

	C フック取り付け手段を使用します。
---	--------------------








## 商品番号

REF XXXXXXXX-X	-X のついた商品番号は、スリングサイズを示します。
----------------	----------------------------

## 素材

PES	ポリエステル
PA	ポリアミド
TPU	熱可塑性プラスチック ポリウレタン

## その他の 記号

	安全耐荷重 (SWL)
	使用する前に取扱説明書をお読みください
	製品番号
	シリアル番号
	製造日と年
	メーカーの名称及び住所
	スリングのサイズは色と文字により識別されています。S が小、M が中、L が大、XL が特大です。

# Contents

前言 .....	15	連接繩拆裝.....	19
客服 .....	15	裝上連接繩 (3 個步驟) .....	19
本使用手冊中的定義 .....	15	卸除連接繩 (3 個步驟) .....	19
設計用途 .....	15	施用吊兜 .....	20
安全性說明.....	16	椅子/輪椅上 (17 個步驟) .....	20
安全守則 .....	16	卸除吊兜 .....	21
病患評估 .....	16	椅子或輪椅上 (11 個步驟) .....	21
預期使用壽命 .....	16	清潔和消毒.....	21
零件名稱 .....	17	消毒劑 .....	21
準備工作 .....	17	許可的擦拭用消毒劑 .....	22
首次使用前 (6 個步驟) .....	17	保養和預防性維護.....	23
選擇吊兜尺寸 .....	18	每次使用前後.....	23
測量 (2 個步驟) .....	18	髒污時、不乾淨時以及不同病患使用之間 .....	23
首次使用前 (5 個步驟) .....	18	存放 .....	23
每次使用後 .....	18	檢修和維護 .....	23
吊兜型號選擇 .....	18	疑難排解 .....	23
允許的產品組合 .....	19	技術規格 .....	24
安全工作負荷 (SWL) .....	19	吊兜上的標籤 .....	25



**警告：為避免造成傷害，使用本產品前請務必閱讀本使用手冊和隨附文件。**



**使用者務必閱讀本使用手冊。**

## 設計政策和版權

® 和 ™ 表示相應商標屬於 Arjo 集團公司。

© Arjo 2020。

因本公司實施持續改進之政策，故保留變更設計之權利，恕不予事先通知。未經 Arjo 同意，不得複製本刊物的全部或部分內容。

# 前言

感謝您購買 Arjo 器材。請詳細閱讀本使用手冊 (IFU)！

Arjo 對任何因未經授權改動產品而導致的任何事故、意外或性能缺失不承擔責任。

若本醫療器材造成嚴重事故，波及使用者或病患，則使用者或病患應向本醫療器材製造商或分銷商通報此嚴重事故。若事故地點位於歐盟，使用者應同時向會員國當地主管機關通報此重大事故。

## 客服

若您需要更詳細的資訊，請聯絡您當地的 Arjo 代表。聯絡資訊位在本使用手冊的最末頁。

## 本使用手冊中的定義



**警告**

警告代表：安全警告。不理解並遵守該警告可能會造成您或其他人員的傷害。

**小心**

小心事項代表：若未遵守這些規定，可能對系統或設備的全部或部份組件造成損壞。

**注意**

備註代表：這是為正確使用本系統或設備而需要理解的重要資訊。

## 設計用途

使用 Arjo 可擦式 C 型鉤站立式吊兜時需搭配移位機，才能在抬升至站姿以及成人病患/住院者短暫轉位時，支撐住身體。本產品需以擦拭的方式來清潔。

Arjo 可擦式 C 型鉤站立式吊兜吊兜應根據使用手冊中所指定的「允許的組合」，與 Arjo 移位裝置 (Sara Plus) 結合使用。

Arjo 可擦式 C 型鉤站立式吊兜必須由受過適當訓練的護理員使用，護理員需充分瞭解該照護環境、其一般實務作法與程序，並遵循使用手冊中的準則。

Arjo 可擦式 C 型鉤站立式吊兜是專為用於醫院、護理院、輔助式生活與團體家庭，和家庭護理而設計。

Arjo 可擦式 C 型鉤站立式吊兜吊兜僅應用於本使用手冊中所指明之目的。嚴禁用於其他用途。

## 病患評估

Arjo 建議機構建立定期例行評估制度。在利用 Arjo 可擦式 C 型鉤站立式吊兜進行轉位之前，護理人員應依照以下標準評估每位病患：

- 尺寸
- 活動性
- 醫療狀況
- 對指示說明的理解能力和回應能力

Arjo 可擦式 C 型鉤站立式吊兜係用於符合以下條件的病患：

- 能至少一條腿承受住重量，而且身軀具有一些穩定性。
- 其重量不得超過 200 kg (440 lb)。
- 身高介於 140 cm 至 200 cm (55 1/8" 和 78 3/4") 之間。

若病患不符合以上條件，應使用替代的設備/系統。

## 預期使用壽命

Arjo 可擦式 C 型鉤站立式吊兜的預期使用壽命為可用壽命的最長期間。

本吊兜的預期使用壽命為兩年，需依照本使用手冊中的保養與維護指示，對其進行預防性維護。

存放時間（即裝置從製造日期到第一次使用前的存放時間）為 5 年。

品號	產品描述	服務壽命	上架時間
KKA6000	Arjo 可擦式 C 型鉤站立式吊兜	2 年，每天 12 次移位	5 年

## 安全性說明



### 警告

為避免病患受傷，請確保病患在吊兜中隨時有人看顧病患。



### 警告

為避免摔落，請確保病患的體重低於所有使用之產品或配件的安全工作荷重。



### 警告

為避免受傷，使用吊兜時切勿讓病患抽煙。吊兜可能著火。



### 警告

為避免受傷，吊兜僅能短時間存放。若儲存時間超過使用手冊中規定的時間，可能會導致材質弱化和破損。



### 警告

為避免受傷，請保持吊兜遠離陽光/紫外線。暴露於陽光/紫外線可能會弱化材質。



### 警告

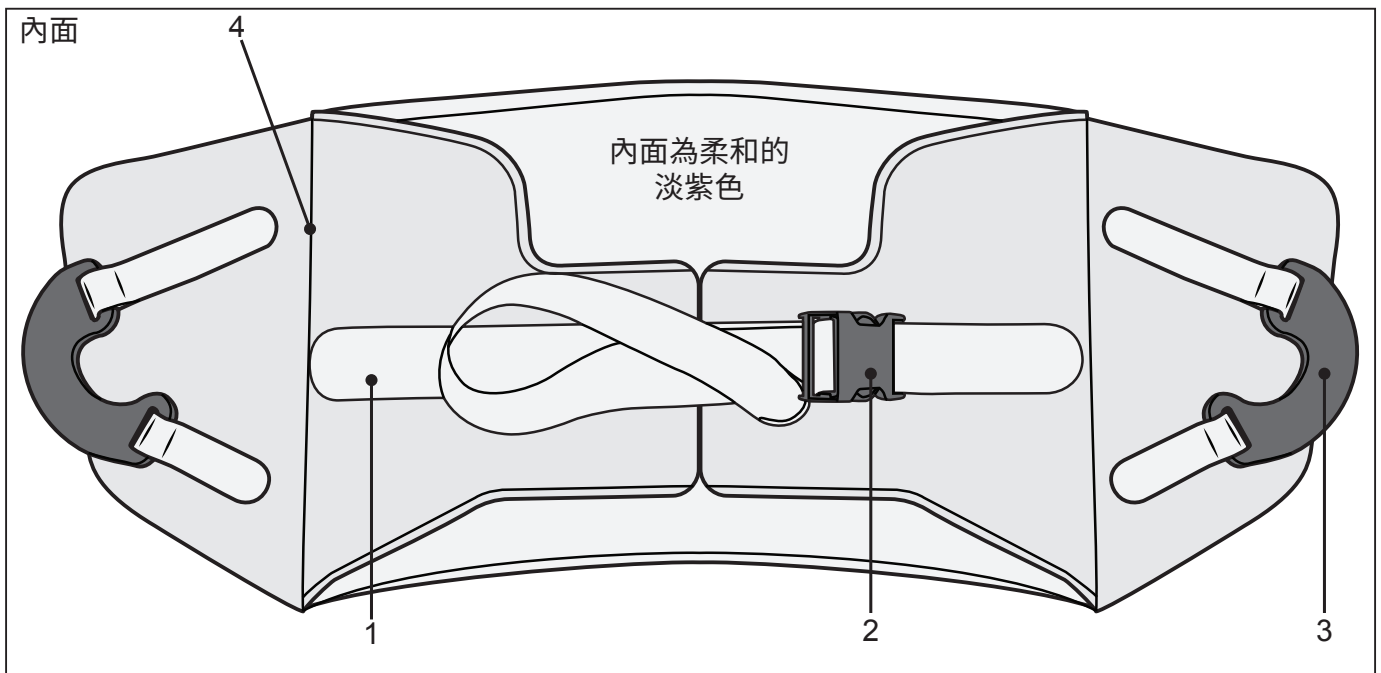
為避免受傷，使用前請務必對病患進行評估。

## 安全守則

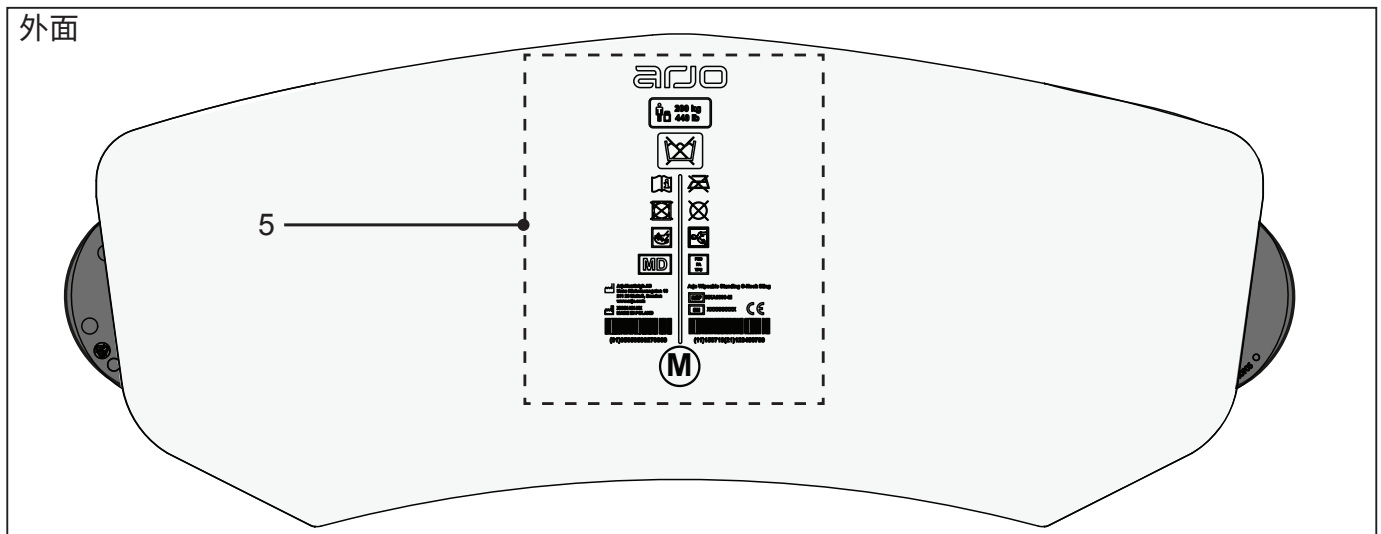
若在任何時候，病人變得較焦慮不安，請停止轉位/運送並安全地降下病人。

若本醫療器材造成嚴重事故，波及使用者或病患，則使用者或病患應向本醫療器材製造商或分銷商通報此嚴重事故。若事故地點位於歐盟，使用者應同時向會員國當地主管機關通報此重大事故。

## 零件名稱



1. 安全帶
2. 帶釦
3. Sara Plus 繩的連接鉤 (C 型環)
4. 翼片折疊
5. 吊兜標籤/印記



## 準備工作

### 首次使用前 (6 個步驟)

1. 檢查吊兜的每個零件，請參閱第 5 頁的「零件名稱」。若有任何零件遺漏或受損，切勿使用吊兜。
2. 詳細閱讀本使用手冊。
3. 查看吊兜是否乾淨。
4. 應在便於隨時取閱的指定位置保管本使用手冊。

5. 確保制定有救援方案以應對患者緊急情況。
6. 若有問題，請聯絡您當地的 Arjo 代表以取得支援。

#### 注意

若要記錄這款吊兜的服務壽命，請記下序號和首次使用的日期。

## 首次使用前 (5 個步驟)

- 務必依照病患評估來決定每日的照護方法，請參閱第 3 頁「設計用途」。



### 警告

為避免住院者摔落，請根據使用手冊選保選擇了正確的吊兜尺寸。

- 請檢查吊兜及移位機允許的組合，參見第 7 頁的「允許的組合」。



### 警告

為避免受傷，使用前請務必檢查吊兜。若有任何零件遺漏或受損，切勿使用吊兜。

- 檢查吊兜的每個零件，請參閱第 5 頁的「零件名稱」。若有任何零件遺漏或受損，切勿使用吊兜。  
檢查項目：
  - 磨損
  - 縫紉鬆脫/剝離
  - 破損

- 撕裂
- 布孔
- 織布髒污
- 帶釦/C 型鉤損壞
- 標籤/印記無法辨讀或損壞



### 警告

為避免交叉污染，請務必遵照本使用手冊之清潔與消毒指示。

- 查看吊兜是否乾淨。如果吊兜不乾淨，請依照第 9 頁的「清潔和消毒」來進行清潔和消毒。
- 在使用吊兜前，請閱讀移位機使用手冊以取得搬運相關資訊。

## 每次使用後

- 請依照本使用手冊第 9 頁一節來清潔和消毒吊兜。
- 檢查吊兜的每個零件，請參閱第 5 頁的「零件名稱」。若有任何零件遺漏或受損，請丟棄吊兜。

## 吊兜型號選擇

A品號	安全工作負荷 (SWL)	產品描述	尺寸
KKA6000	200 kg (440 lb)	Arjo 可擦式 C 型鉤站立式吊兜	S, M, L, XL

## 選擇吊兜尺寸

### 測量 (2 個步驟)

在選擇吊兜時，需要考慮病患的身體殘疾、體重分佈和綜合體格。

- 測量病患坐姿的腰圍。
- 選擇最接近該測量值的吊兜尺寸。若有疑問，請選擇最小的尺寸。吊兜每個尺寸都有自己的顏色，這可從此吊兜外面的印刷部分看到。

做為參考之用，請將翼片折疊部分與病患側面對齊（參閱圖 1）。如果吊兜太小，此翼片折疊將位於太後面的位置（參閱圖 2）。如果吊兜太大，此翼片折疊將位於更前面的位置（參閱圖 3）。

品號	產品描述	腰圍，以公分（英吋）表示			
		S	M	L	XL
KKA6000	Arjo 可擦式 C 型鉤站立式吊兜	64-84 cm (25" - 33")	76-104 cm (30" - 41")	88-124 cm (34½" - 49")	108-160 cm (42½" - 63")

圖 1

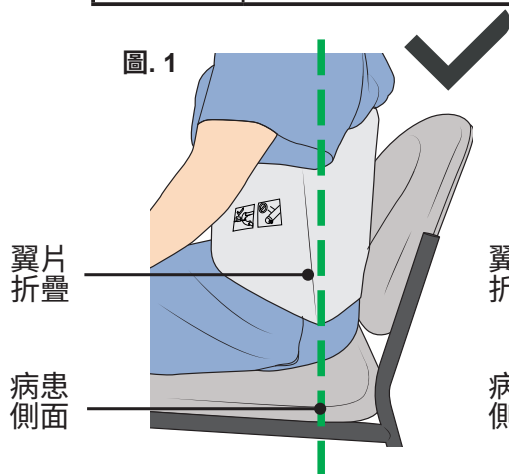


圖 2

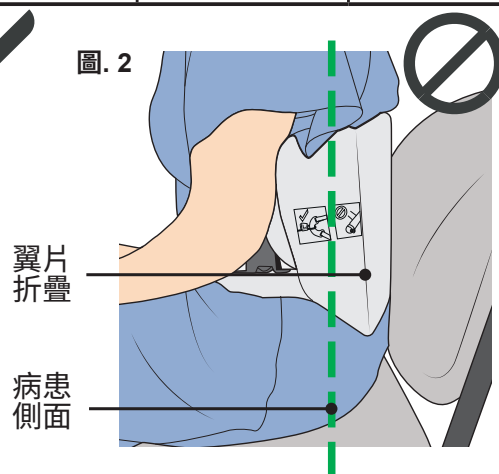
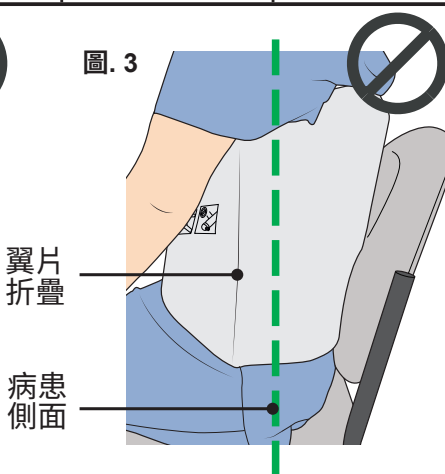


圖 3



## 允許的產品組合

### 警告

為避免受傷，請務必遵循本使用手冊所列之允許的產品組合。不允許其他的產品組合。

### 安全工作負荷 (SWL)

Sara Plus 的安全工作負荷為 190 公斤 (420 磅) 務必遵循整個系統的最低 SWL。例如 Sara Plus 移

位機的 SWL 為 190 公斤 (420 磅)，而 KKA6000 吊兜的 SWL 為 200 公斤 (440 磅)。這代表 Sara Plus 提升機擁有最小安全工作負荷。病患體重不允許超過最低的 SWL。

### 警告

為了避免受傷，務必遵循整個系統（移位機或吊兜）的最低 SWL。

Sara Plus				
品號	吊兜 SWL	Sara Plus SWL	組合 SWL	相容的尺寸
KKA6000	200 kg (440 lb)	190 kg (420 lb)	190 kg (420 lb)	S, M, L, XL

## 連接繩拆裝

### 裝上連接繩 (3 個步驟)

1. 拉動連接繩，讓錐體通過 C 型鉤。（見圖 4）
2. 將連接繩裝入杯狀部位的開口 (A)。（見圖 5）
3. 拉出連接繩的另一端，讓錐體 (B) 穩穩裝入杯體 (A)。（見圖 6）

圖 4

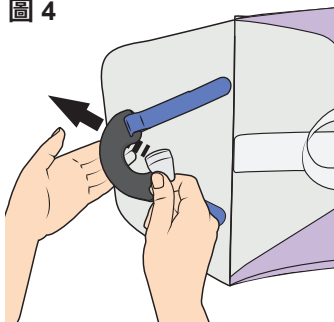


圖 5

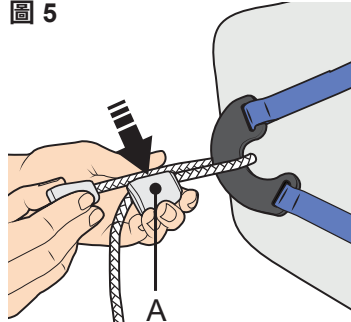
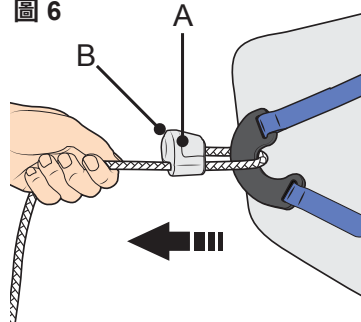


圖 6



### 卸除連接繩 (3 個步驟)

1. 將連接繩向杯體推，以釋放其中張力。
2. 將杯體從錐體移除。
3. 從 C 型鉤拉出連接繩。

# 施用吊兜

## 椅子/輪椅上 (17 個步驟)

1. 將 Sara Plus 移位機放在附近。
2. 在輪椅上施用制動器。
3. 請病患或協助病患身體前傾，並將吊兜沿病患的下背部放置。(參閱圖 7) 確保吊兜沒有倒放，病患放在吊兜內面(柔和淡紫色)。外側有一個供參考的印刷標籤。
4. 將吊兜置中，繞住病患腰圍。
5. 務必確保：
  - 病人的手臂置於吊兜外、
  - 安全帶鬆弛地放在病患身體週邊，且
  - 安全帶沒有在病人背部後方扭轉或陷入。
6. 將帶扣扣上，牢牢繫緊安全帶。安全帶應緊扣，但也應讓病患感覺舒適。以雙手調整安全帶，一隻手透過帶扣調整帶子的長度，另一隻手握住帶子末端拉動。(參閱圖 8)



### 警告

為避免對病患造成傷害，請在降下或調整 Sara Plus Arc-Rest 時密切注意。

7. 將 Sara Plus 移位機放在病人前方，保護墊剛好位在病人的膝蓋下方。在需要時開啟底座腿。請見 Sara Plus 使用手冊。
8. 將病人的腳放在 Sara Plus 足部支架上。
9. 使用 Sara Plus 上的制動器。

10. 盡可能將 Sara Plus Arc-Rest 降到最低，為可能的障礙物(例如椅子扶手)留出空間。請見 Sara Plus 使用手冊。
11. 請在吊兜側邊找到 C 型鉤，並將每條連接繩拉到對側的 C 型鉤。連接繩不應互相交叉。(見圖 9)



### 警告

為避免病患跌倒，確保吊兜連接夾在抬升過程之前和期間有安全連接。

12. 當連接繩已接上後，請將其拉回並鎖至移位機上的固定栓 (A) 上。(見圖 10)
13. 請病患或協助病患前傾並握住手柄，並將手臂放在 Sara Plus Arc-Rest 上。請見 Sara Plus 使用手冊。
14. 拉動連接繩，收起任何鬆垂處，並讓背部部分舒適穩固地支撐病患。(見圖 11)
15. 稍微抬起病人，產生一些張力。請見 Sara Plus 使用手冊。
16. 請確保吊兜安裝正確，且連接繩已鎖定。若需要進行調整，在拆下連接繩之前，請降下病人並確定接觸表面確實承載病人的體重。
17. 鼓勵病患在進行抬升動作期間一同協助，請病患雙手握住支撐握把。繼續提升，直到病人處於舒適的站立姿勢為止。確保病患總是往後傾靠著吊兜。請見 Sara Plus 使用手冊。

圖 7

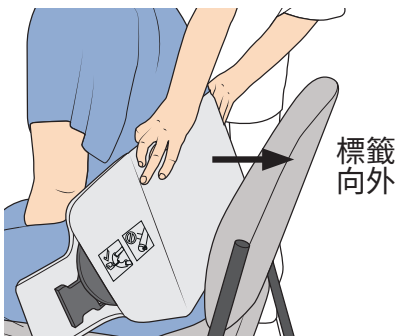


圖 8

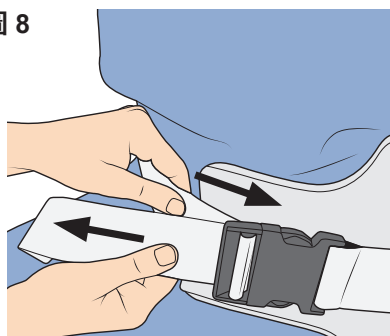


圖 9

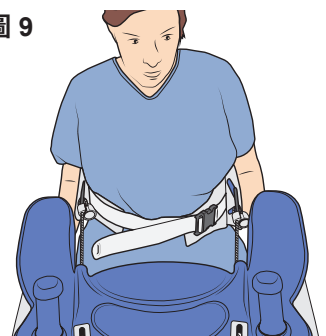


圖 10

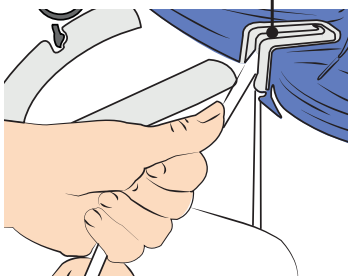
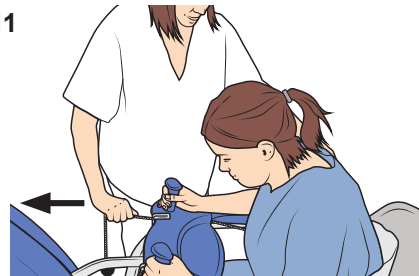


圖 11



# 卸除吊兜

## 椅子或輪椅上 (11 個步驟)

1. 在輪椅上施用制動器。
2. 讓病患的背部貼著椅子/輪椅。若有需要，請張開 Sara Plus 移位機的底座腿。
3. 使用 Sara Plus 移位機的制動器。



### 警告

為避免對病患造成傷害，請在降下或調整 Sara Plus Arc-Rest 時密切注意。

4. 將病人降至椅子/輪椅上。請見 Sara Plus 使用手冊。(見圖 12)
5. 請確定病人的下背一直貼著椅子/輪椅，而且在從固定栓 (A) 上將連接線解鎖時，接觸表面會確實承載病人的體重。(見圖 13)
6. 從 C 型鉤上將連接繩解鎖並拆下。(見圖 14)
7. 將病人的腳從足部支架上拿開。
8. 釋放 Sara Plus 移位機的制動器。
9. 將 Sara Plus 移位機移離病患。
10. 開啟安全帶 (見圖 15)
11. 請病患或協助病患往前傾並移除病患後方的吊兜。

圖 12



圖 13

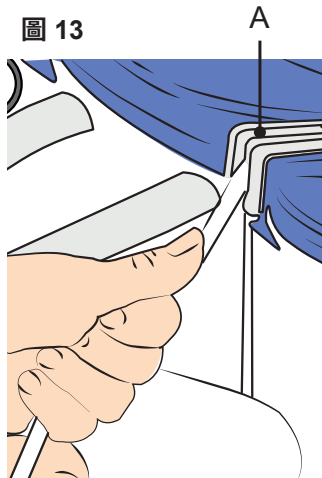


圖 14

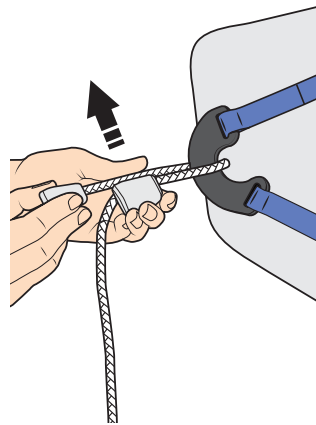
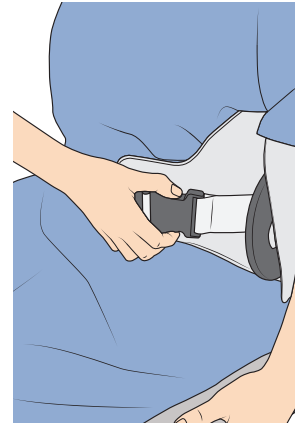


圖 15



# 清潔和消毒



### 警告

為避免病患之間交叉污染，照護人員需負責遵照本使用手冊之清潔與消毒指示進行清潔與消毒的工作。



### 警告

為避免受傷，務必在消毒移位機前先取下吊兜，然後再清潔與消毒。



### 警告

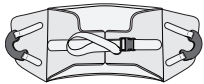
為避免材料損壞與身體損傷，請依照此使用手冊進行清潔和消毒：

- 不允許使用其他方法或化學品。

## 消毒劑

Arjo 可擦式 C 型鉤站立式吊兜髒污或不乾淨時，應使用下表指示的方式來清潔並消毒 (下一頁)。吊兜用於不同病患前皆應進行清潔與消毒。為避免受傷，只能使用許可的清潔與消毒方法。

(下頁續)

品號	產品描述	清潔/消毒	乾燥
KKA6000	Arjo 可擦式 C 型 鉤站立式吊兜 	可擦式吊兜唯一允許的消毒方式為擦拭消毒。切勿清洗。 1. 從移位機及病患身上解下吊兜。 2. 如果有需要，請替吊兜沖洗掉任何沉積的物質或可見的髒污。 3. 使用包含下表「許可使用擦拭消毒劑」的一種消毒劑相容的溶液，擦拭吊兜的所有零件。 4. 消毒方法應符合當地或全國法規（醫療設備的去汙消毒），視醫療機構或使用之國家/地區而定。若您無法確定，請諮詢當地的感染控制專家。 5. 請根據清潔劑製造商的使用指示，讓清潔劑停留一段時間。 6. 沖洗掉化學殘留物（如果清潔劑製造商在使用指示中如此表示）。 7. 請記住： <ul style="list-style-type: none"> <li>• 切勿洗燙</li> <li>• 請勿使用氣體滅菌</li> <li>• 請勿施加任何機械壓力</li> <li>• 請勿使用滾筒式烘乾</li> <li>• 請勿使用高壓滅菌</li> <li>• 請勿乾洗</li> <li>• 請勿以蒸汽清洗</li> <li>• 請勿熨燙</li> </ul>	在室溫下 風乾

許可的擦拭用消毒劑		Arjo 可擦式 C 型鉤站立式吊兜 (KKA6000)
四級銨	≤ 0.28% (2,800 ppm)	X
異丙醇	≤ 70%	X
酚樹脂	≤ 1.56% (15,600 ppm)	X
漂白劑 (次氯酸鈉)	≤ 1% (10,000 ppm)	X*
過醋酸	≤ 0.25% (2,500 ppm)	X
過氧化氫	≤ 1.5%	X

\*吊兜可能在重複接觸漂白劑後有褪色跡象而且稍微黏著。

# 保養和預防性維護



## 警告

為避免病患及護理人員受傷，切勿改裝設備或使用不相容的零件。

## 每次使用前後

### 目視檢查所有外露零件

護理員應在每次使用前後檢查吊兜。應檢查整付吊兜以確認是否有下面列出的所有偏差。如果發現任何偏差，請立即更換吊兜。

- 磨損
- 縫紉鬆脫/剝離
- 撕裂
- 破損
- 孔洞
- 漂白造成主要的變色或污漬
- 標籤/印記無法辨讀或損壞
- 當吊兜出現髒污時 - 請根據「清潔與消毒」一節的說明清洗或消毒吊兜。如果仍然發現髒污，請立即更換吊兜。

## 髒污時、不乾淨時以及不同病患使用之間

### 清潔/消毒

護理員應確認，當吊兜有髒污或不乾淨及不同病患之間使用時，都須進行清洗與消毒。護理員應確認，當不同病患之間使用時，都須進行清洗與消毒。應依照第 9 頁的「清潔和消毒」來清潔和消毒吊兜。

### 存放

不使用時，吊兜應避免陽光直曬，以避免不必要的拉緊、應力或壓力、高溫或高濕度。吊兜應遠離鋒利的邊緣、腐蝕劑或其他可能會造成損壞吊兜的東西。

### 檢修和維護

根據 ISO 10535，建議合格人員每年兩次（每 6 個月）檢查一次吊兜的狀況。

產品及元件的處置方式應當符合當地法規。

# 疑難排解

P問題	A措施
病人未正確置於吊兜中。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 確保所有移位機連接繩皆已裝到正確的長度。</li> <li>• 確保所有連接繩沒有打結。</li> <li>• 請確定病人身體在吊兜的內側。外側有一個供參考的標籤或印記。</li> <li>• 確保病患在吊兜的中心。</li> <li>• 確保吊兜未倒放。標籤或印記應當清楚可辨識。</li> </ul>
難以將吊兜與移位機結合使用。	僅能根據第 7 頁的「允許的產品組合」中描述的組合來使用吊兜。
病患在吊兜中的位置應該更傾斜或呈坐姿。	使用移位機連接繩來調整病人的姿勢。
病人希望背部有更多支撐。	調緊移位機連接繩來調整病人的姿勢。

(下頁續)

病人在腰部區塊感到不適。	請將安全帶調緊或調鬆。
吊兜在病人的手臂下往上滑動。	<ul style="list-style-type: none"> <li>請確定使用正確的吊兜尺寸。</li> <li>調緊安全帶，調到較為舒適的狀態。</li> <li>請確定進行適當的臨床評估。</li> </ul>
在使用吊兜時，病人感到不適。	<ul style="list-style-type: none"> <li>請確定病人握住移位機上的把手。</li> <li>將安全帶調到較為舒適的狀態。</li> </ul>
病患無法完全呈站姿。	選擇另一個吊兜尺寸或調整連接繩長度及 Sara Plus Arc-Rest 高度。

## 技術規格

概述	
安全工作負荷 (SWL) = 最高總負荷	請參閱第 7 頁的「允許的產品組合」
使用壽命 – 建議的使用期限	2 年，每天 12 次移位* * 請參閱第 4 頁的「預期使用壽命」
上架時間 – 存放全新未拆封產品之最長時間（從製造日期算起）	5 年
型號及類型	請參閱第 6 頁的「吊兜型號選擇」
操作、運輸和儲存環境	
溫度	0°C 至 +40°C (+32°F 至 +104°F) 操作和儲存 -25°C 至 +60°C (-13°F 至 +140°F) 運輸
濕度	最高 15–70% 於 +20°C (68°F) 操作和儲存 最高 10–95% 於 +20°C (68°F) 運輸
壽命終止的處置（本設備應依據國家法規進行回收）	
包裝	盒子以硬紙板所製，可根據當地法規回收。袋子以軟塑膠所製，可根據當地法規回收。
吊兜	吊帶、加強器/穩定器、踏板材料、其他紡織品、聚合物、塑膠材料等，應分類為可燃性垃圾。

# 吊兜上的標籤

## 護理和清洗符號

	不能烘乾
	不能熨燙
	切勿清洗
	不能乾洗
	擦拭乾淨

## 證書/標誌

	CE 圖示表示符合歐盟統一法律
	表示該產品為醫療器材，符合歐盟醫療器材法規 2017/745 之規範

## C 型鉤的符號

	使用 C 型鉤連接方式。
--	--------------

## 品號

REF XXXXXXXX-X	附帶 -X 的品號是指吊兜尺寸。
----------------	------------------

## 纖維成分

PES	聚酯
PA	聚醯胺
TPU	熱塑性聚氨脂

## 雜項 符號

	安全工作負荷 (SWL)
	使用前請閱讀使用說明
	商品編號
	序號
	生產日期與年份
	製造商的名稱和地址
	此圖示以顏色和字母表示出吊兜的尺寸。S 是小號、M 是中號、L 是大號、XL 是特大號。

# Contents

서문 .....	27	코드 연결(3단계) .....	31
고객 지원 .....	27	코드 분리(3단계) .....	31
사용 지침 내 용어 정의 .....	27	슬링 적용 .....	32
사용목적 .....	27	의자/휠체어(17단계) .....	32
안전 지침 .....	28	슬링 분리 .....	33
안전 수칙 .....	28	의자 또는 휠체어에서 (11단계) .....	33
환자 평가 .....	28	청소 및 소독 .....	33
예상 사용 수명 .....	28	소독제 .....	33
부품 명칭 .....	29	닦기 허용 소독제 .....	34
준비 .....	29	관리 및 예방 유지보수 .....	35
최초 사용 전(6단계) .....	29	매 사용 전후 .....	35
슬링 크기 선택 .....	30	오염, 얼룩, 환자 간 전환 시 .....	35
측정(2단계) .....	30	보관 .....	35
매 사용 전(5단계) .....	30	서비스 및 유지 보수 .....	35
매 사용 후 .....	30	문제 해결 .....	35
슬링 모델 선택 .....	30	기술 규격 .....	36
허용 조합 .....	31	슬링 상의 라벨 .....	37
안전 사용 하중(SWL) .....	31		
코드 연결 및 분리 .....	31		



**경고:** 부상을 방지하기 위해 제품 사용 전 항상 사용 지침과 첨부 문서를 읽으십시오.



**사용 지침을 반드시 읽으십시오.**

설계 정책 및 저작권

® 및 ™은 Arjo 그룹사의 상표입니다.

© Arjo 2020.

지속적인 개선은 당사의 방침이므로, 당사는 사전 예고 없이 설계를 변경할 수 있는 권리를 보유합니다. Arjo의 동의 없이는 본 출판물 내용의 전부 또는 일부를 복사할 수 없습니다.

# 서문

Arjo 장비를 구입해주셔서 감사합니다. 본 사용 지침(IFU)을 자세히 읽으십시오!  
Arjo는 제품의 무단 변경으로 인해 발생하는 고장, 사고 또는 성능 저하에 대해 책임을 지지 않습니다.

본 의료기기와 관련하여 사용자 또는 환자에게 영향을 미치는 심각한 사고가 일어나면 사용자나 환자는 해당 심각한 사고를 의료기기 제조업체나 유통업자에게 보고해야 합니다. 유럽연합에서는 사용자가 위치한 해당 주의 감독관청에도 심각한 사고를 보고해야 합니다.

## 고객 지원

더 자세한 정보가 필요하신 경우 현지 Arjo 담당자에게 문의하시기 바랍니다. 연락처 정보는 본 IFU 마지막에 있습니다.

## 사용 지침 내 용어 정의



**경고**

경고의 의미: 안전 경고입니다. 이 경고를 이해하지 못하고 준수하지 않으면 본인 또는 타인이 상해를 입을 수 있습니다.

**주의 사항**

주의의 의미: 이 지침을 준수하지 않으면 시스템 또는 장비의 전체 또는 일부가 손상될 수 있습니다.

**참고**

참고의 의미: 시스템 또는 장비를 올바르게 사용하기 위해 중요한 정보입니다.

## 사용목적

Arjo 세척식 스탠딩 C 후크 슬링은 성인 환자/주인이 서있을 수 있도록 일으켜 세워주고 단거리 이동 시 몸을 지탱할 수 있도록 승강 장치와 함께 사용하도록 고안되었습니다. 와이핑 방법으로 청소합니다.

Arjo 세척식 스탠딩 C 후크 슬링은 사용 지침(IFU)에 명시된 허용 조합에 따라 반드시 Arjo 리프트 장치(Sara Plus)와 함께 사용해야 합니다.

Arjo 세척식 스탠딩 C 후크 슬링은 관리 환경 및 장치에 관한 일반 수칙 및 절차에 대한 충분한 지식이 있으며 적절한 교육을 받은 간병인이 해당 사용 지침의 안내에 따라 사용해야 합니다.

Arjo 세척식 스탠딩 C 후크 슬링은 병원, 간호병동, 생활 지원 시설, 요양원, 가정에서 사용하도록 고안되었습니다.

Arjo 세척식 스탠딩 C 후크 슬링은 사용 지침에 명시된 용도로만 이용해야 합니다. 이외의 용도로 사용하는 것은 금지됩니다.

## 환자 평가

Arjo에서는 시설에서 정기적인 평가 절차를 마련할 것을 권장합니다.

Arjo 세척식 스탠딩 C 후크 슬링으로 이동하기 전에, 간병인은 다음 기준에 따라 각 환자를 평가해야 합니다.

- 크기
- 이동가능성 수준
- 의학적 상태
- 지침을 이해하고 대응하는 능력

Arjo 세척식 스탠딩 C 후크 슬링은 다음과 같은 환자용입니다.

- 적어도 한 다리로 체중을 지탱할 수 있고 몸통에 어느 정도 안정성이 있는 경우.
- 체중 200 kg(440 lb) 미만.
- 키 140cm에서 200cm (55 1/8" - 78 3/4").

환자가 이러한 기준에 맞지 않는 경우에는 다른 장비/시스템을 사용해야 합니다.

## 예상 사용 수명

Arjo 세척식 스탠딩 C 후크 슬링의 기대 서비스 수명은 유효한 최대 수명 기간에 해당합니다.

사용 지침에 있는 관리 및 유지보수 지침에 따라 예방 유지보수를 수행할 경우 이 슬링의 예상 서비스 수명은 2년입니다.

유효 기간, 즉 제조일로부터 장치를 처음 사용하기 전까지의 보관 기간은 5년입니다.

품목 번호	제품 설명	서비스 수명	유효 기간
KKA6000	Arjo 세척식 스탠딩 C 후크 슬링	하루 12번 운반 시 2년	5년

## 안전 지침



### 경고

부상을 방지하려면 어떤 경우에도 환자를 슬링을 착용한 채 방치해 두어서는 안 됩니다.



### 경고

낙상을 방지하기 위해, 환자의 체중이 모든 사용 제품 또는 부속품에 대한 안전 사용 하중보다 적게 나가는지 확인하십시오.



### 경고

부상을 피하기 위해 환자가 슬링을 사용할 때 절대 금연하도록 하십시오. 슬링에 불이 붙을 수 있습니다.



### 경고

부상을 방지하려면 슬링 보관 기간을 짧게 해야 합니다. IFU에 명시된 기간보다 오래 보관할 경우, 자재가 약해지고 파손될 수 있습니다.



### 경고

부상을 방지하려면 슬링을 직사광선/자외선이 닿지 않는 곳에 두십시오. 직사광선/자외선에 노출되면 자재가 약해질 수 있습니다.



### 경고

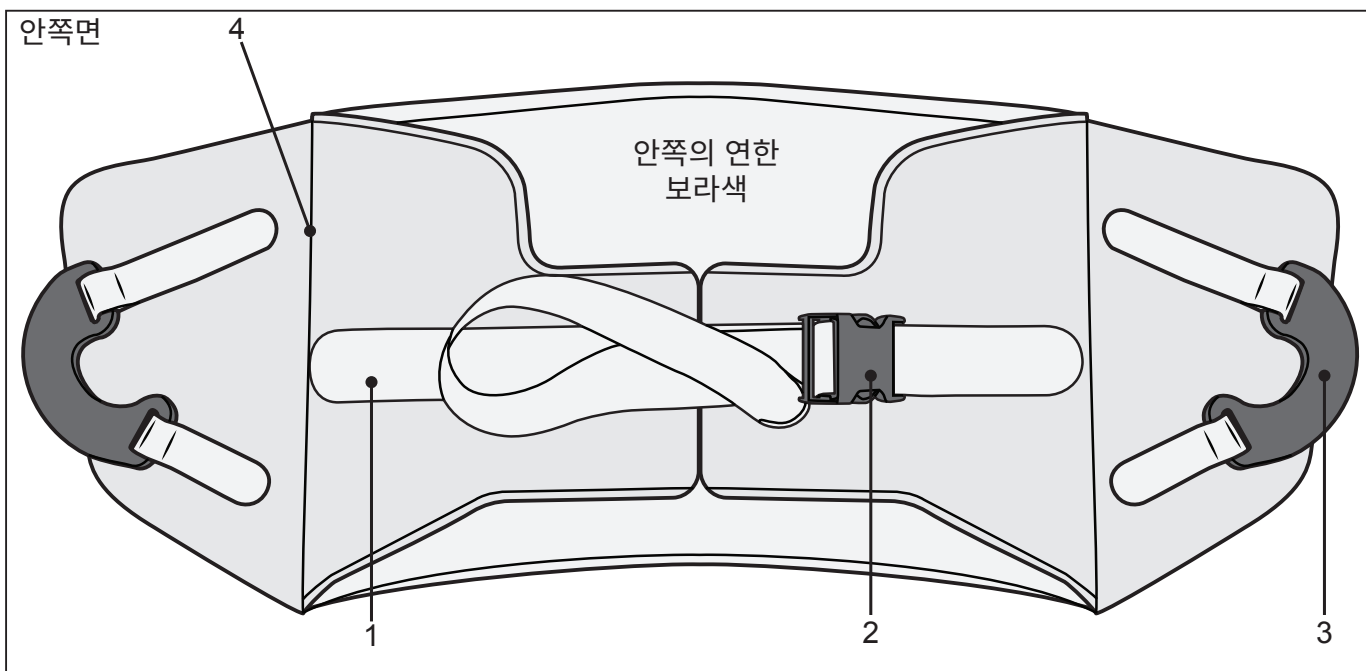
상해를 방지하기 위해서는 사용에 앞서 환자를 평가 하십시오.

## 안전 수칙

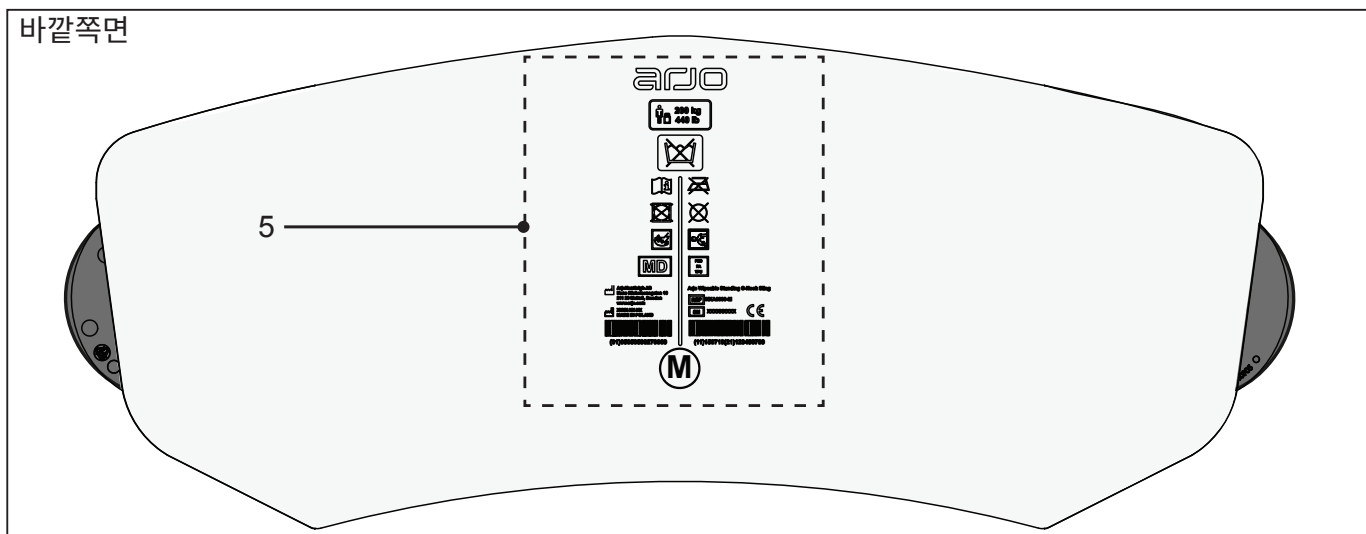
환자가 불안해하는 경우 항상 운반/이동을 중단하고 안전하게 환자를 내립니다.

본 의료기기와 관련하여 사용자 또는 환자에게 영향을 미치는 심각한 사고가 일어나면 사용자나 환자는 해당 심각한 사고를 의료기기 제조업체나 유통업자에게 보고해야 합니다. 유럽연합에서는 사용자가 위치한 해당 주의 감독관청에도 심각한 사고를 보고해야 합니다.

## 부품 명칭



1. 안전 벨트
2. 버클
3. Sara Plus 코드용 부착 후크 (C 후크)
4. 플랩 폴드
5. 슬링 라벨/프린트



## 준비

### 최초 사용 전(6단계)

1. 슬링의 모든 부품을 점검합니다. 29 페이지의 “부품 명칭” 섹션을 참조하십시오. 부품이 누락되거나 손상된 경우 슬링을 사용하지 마십시오.
2. 본 IFU를 주의해서 읽으십시오.
3. 슬링이 깨끗한지 확인하십시오.
4. IFU를 준수하고 언제든지 쉽게 접근할 수 있는 지정된 장소를 선택합니다.

5. 환자비상 상황 발생에 대비하여 구조 계획을 수립합니다.
6. 문의사항이 있으신 경우 현지 Arjo 담당자에게 지원을 문의하십시오.

### 참고

슬링의 서비스 수명을 지속적으로 추적하려면 첫 사용 일자와 일련 번호를 문서화하십시오.

## 매 사용 전(5단계)

1. 항상 그날 그날 환자의 상태를 평가하여 기기 사용법을 결정해야 합니다. “용도”(27 페이지) 내용을 참조하십시오.



### 경고

환자의 낙상을 방지하기 위해, IFU에 따라 적절한 크기의 슬링을 선택하십시오.

2. 슬링과 리프트의 허용 조합을 확인합니다. 31 페이지의 “허용 조합”을 참조하십시오.



### 경고

상해를 방지하기 위해, 사용하기 전에 항상 슬링을 점검하십시오. 부품이 누락되거나 손상된 경우 슬링을 사용하지 마십시오.

3. 슬링의 모든 부품을 점검합니다. 29 페이지의 “부품 명칭”을 참조하십시오. 부품이 누락되거나 손상된 경우 슬링을 사용하지 마십시오. 다음 사항을 점검하십시오.
  - 헤어짐
  - 느슨한 바느질/바리
  - 갈라짐

- 찢어짐
- 섬유 구멍
- 섬유 오염
- 버클/C 후크 손상
- 판독할 수 없거나 손상된 라벨/프린트



### 경고

교차 오염을 방지하려면 항상 본 IFU의 세척 및 소독 지침을 따르십시오.

4. 슬링이 깨끗한지 확인하십시오. 슬링이 깨끗하지 않으면 33 페이지의 “세척 및 소독” 섹션을 참고하여 세척 및 소독하십시오.
5. 슬링을 사용하기 전에, 운반 및 이동에 대한 리프트 IFU를 읽으십시오.

## 매 사용 후

1. 본 IFU의 33 페이지에 있는 지침에 따라 슬링을 세척하고 소독하십시오.
2. 슬링의 모든 부품을 점검합니다. 29 페이지의 “부품 명칭”을 참조하십시오. 누락되거나 손상된 부품이 있는 경우, 슬링을 폐기하십시오.

## 슬링 모델 선택

품목 번호	안전 사용 하중(SWL)	제품 설명	크기
KKA6000	200 kg (440 lb)	Arjo 세척식 스탠딩 C 후크 슬링	S, M, L, XL

## 슬링 크기 선택

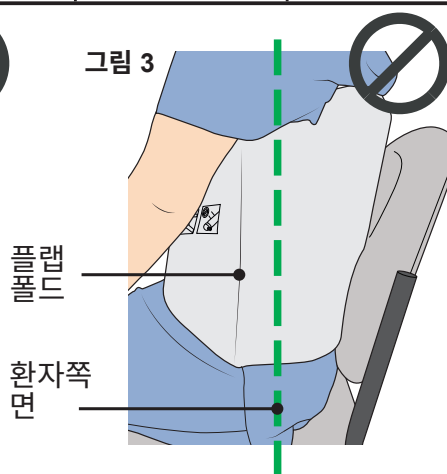
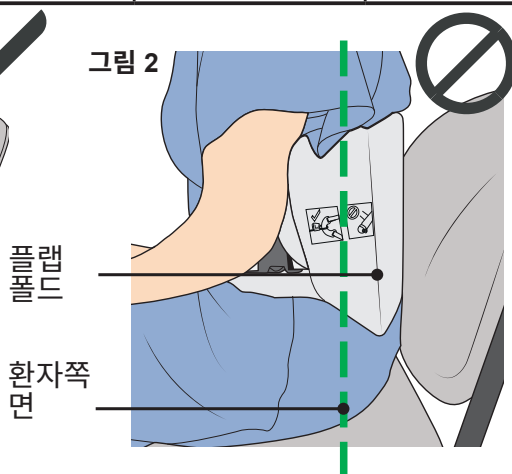
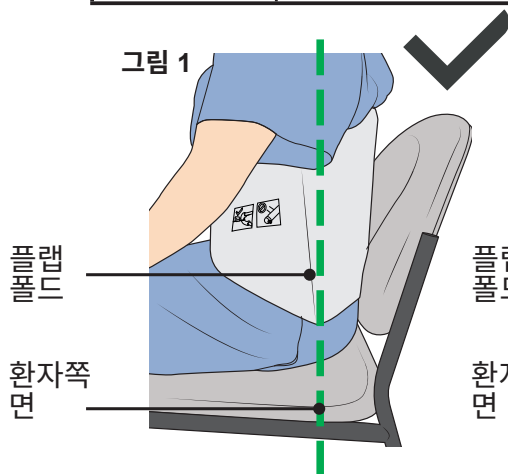
### 측정(2단계)

슬링을 선택할 때에는 환자의 신체적인 장애, 체중 분포 및 전반적으로 어떤 신체적 도움이 필요한지를 고려해야 합니다.

1. 환자가 앉아있는 자세에서 환자의 허리를 측정합니다.
2. 치수에 가장 근접한 슬링 크기를 선택합니다. 잘 모르겠는 경우 가장 작은 것을 선택합니다. 각 슬링의 크기에는 고유한 색상이 있습니다. 이 색은 슬링의 바깥쪽 인쇄면에 있습니다.

참고로 플랩 폴드를 환자쪽으로 하여 정렬합니다(그림 1 참조). 슬링이 너무 작으면 이 플랩 폴드가 너무 뒤로 가게됩니다(그림 2 참조). 슬링이 너무 크면, 이 플랩 폴드가 앞쪽으로 더 가게됩니다(그림 3 참조).

품목 번호	제품 설명	허리 사이즈 cm(in)			
		S	M	L	XL
KKA6000	Arjo 세척식 스탠딩 C 후크 슬링	64-84 cm (25" - 33")	76-104 cm (30" - 41")	88-124 cm (34½" - 49")	108-160 cm (42½" - 63")



## 허용 조합

### ⚠ 경고

상해를 방지하기 위해서는 IFU에 나와있는 허용 조합을 항상 따르십시오. 이외의 조합은 허용되지 않습니다.

### 안전 사용 하중(SWL)

Sara Plus의 SWL은 190 kg (420 lb)입니다. 총 시스템의 최저 SWL을 항상 준수하십시오. 예를 들

어 Sara Plus 리프트의 SWL은 190 kg(420 lbs)이고, KKA6000 슬링의 SWL은 200 kg(440 lbs)입니다. 즉, Sara Plus 리프트의 SWL이 최저 SWL입니다. 환자의 체중이 최저 SWL 이상이면 안됩니다.

### ⚠ 경고

부상을 방지하기 위해, 전체 시스템(리프트 또는 슬링)의 최저 SWL을 항상 준수하십시오.

Sara Plus				
품목 번호	슬링 SWL	Sara Plus SWL	조합의 SWL	호환 가능 사이즈
KKA6000	200 kg (440 lb)	190 kg (420 lb)	190 kg (420 lb)	S, M, L, XL

## 코드 연결 및 분리

### 코드 연결(3단계)

1. 코드의 원뿔부를 C 후크에 통과시켜 코드를 당기십시오. (그림 4 참조)
2. 코드를 컵 섹션의 개구부(A)에 장착하십시오. (그림 5 참조)
3. 코드의 반대쪽 끝도 당겨 원뿔부(B)가 컵(A) 안에 단단히 장착되도록 하십시오. (그림 6 참조)

그림 4

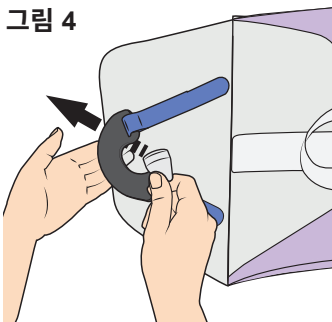
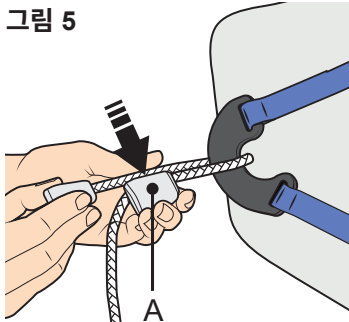


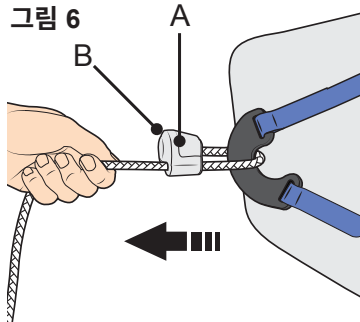
그림 5



### 코드 분리(3단계)

1. 코드를 컵 쪽으로 밀어 팽팽한 상태를 느슨하게 하십시오.
2. 원뿔부에서 컵을 제거하십시오.
3. C 후크에서 코드를 당겨 빼십시오.

그림 6



## 슬링 적용

### 의자/휠체어(17단계)

1. Sara Plus 리프트를 가까운 곳에 두십시오.
2. 휠체어에서 브레이크를 적용하십시오.
3. 환자가 몸을 앞으로 기울이도록 하고 슬링을 환자의 등 아랫부분에 감으십시오. (그림 7 참조) 슬링이 거꾸로 되지 않도록 하고 환자가 슬링의 안쪽(연보라색)에 오도록 하십시오. 바깥쪽면에는 참고용 프린트 라벨이 있습니다.
4. 슬링을 가운데 오도록하고 환자의 허리선을 감으십시오.
5. 다음을 확인하십시오.
  - 환자의 팔이 슬링 밖에 위치해야 합니다.
  - 안전 벨트가 환자의 몸통에 느슨하게 감겨있어야 합니다.
  - 안전 벨트가 환자의 등 뒤에 꼬여있거나 걸려있지 않아야 합니다.
6. 버클을 장착하여 안전 벨트를 단단히 조입니다. 안전벨트는 환자에게 편안하면서도 단단하게 조여야 합니다. 양손을 이용하여 안전 벨트를 조정합니다. 한 손으로 버클을 통과하여 벨트를 넣고 다른 손으로 벨트의 끝 부분을 당깁니다. (그림 8 참조)



#### 경고

환자의 부상을 방지하기 위해, Sara Plus Arc-Rest를 내리거나 조정할 때 주의를 기울여야 합니다.

7. Sara Plus 리프트를 환자 앞에 놓고 보호 패드가 환자 무릎 바로 아래에 위치하도록 하십시오. 필요시 새시 레그를 벌리십시오. Sara Plus IFU를 참조하십시오.
8. 환자의 발을 Sara Plus 발 지지대에 올려 놓습니다.
9. Sara Plus의 브레이크를 작동합니다.

10. 의자 팔걸이와 같은 장애물을 감안하여 Sara Plus Arc-Rest를 최대한 낮추십시오. Sara Plus IFU를 참조하십시오.
11. 슬링의 측면에서 C 후크를 찾아 각 코드를 맞은편 C 후크에 부착합니다. 코드가 서로 교차하면 안됩니다. (그림 9 참조)



#### 경고

환자의 낙상을 방지하기 위해, 들어올리기 전과 들어올리는 도중에 슬링 부착물이 단단히 부착되어 있는지 확인하십시오.

12. 코드가 부착되었으면, 리프트의 유지용 클리트(A)를 당겨 잠그십시오. (그림 10 참조)
13. 환자가 앞으로 기대어 Sara Plus Arc-Rest에 걸친 팔로 손잡이를 잡도록 하십시오. Sara Plus IFU를 참조하십시오.
14. 코드를 당겨 각 코드에 느슨함이 없도록 하고 뒷부분이 환자를 편안하고 안정적으로 지지하도록 하십시오. (그림 11 참조)
15. 환자를 약간 들어올려 어느 정도 팽팽한 상태를 만드십시오. Sara Plus IFU를 참조하십시오.
16. 슬링이 올바르게 연결되어 있고 코드가 잠겨 있는지 확인하십시오. 조정이 필요한 경우 환자의 높이를 낮추고, 코드를 제거하기 전에 하중을 받는 부분이 환자의 체중을 지탱하도록 하십시오.
17. 올림 동작 중 환자가 두 손 모두 지지 그리프를 쥐도록 하십시오. 환자가 스탠딩 자세에서 편안하게 지지될 때까지 올림 동작을 계속하십시오. 환자가 항상 슬링에 기대어 있도록 하십시오. Sara Plus IFU를 참조하십시오.

그림 7



그림 8

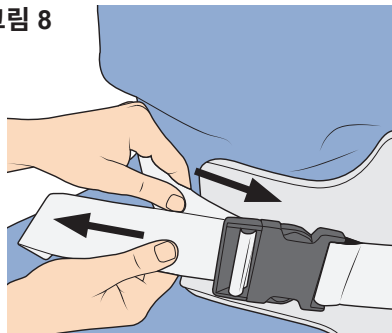


그림 9

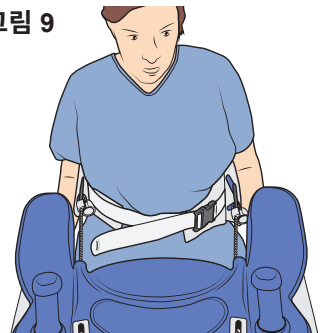


그림 10

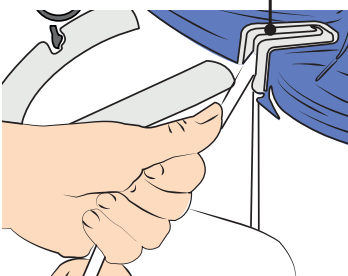
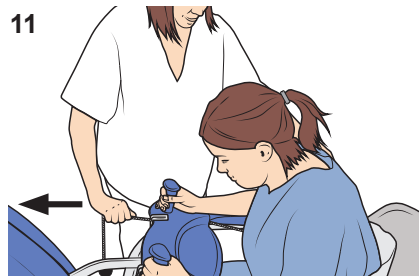


그림 11



## 슬링 분리

### 의자 또는 휠체어에서 (11단계)

1. 휠체어에서 브레이크를 적용하십시오.
2. 환자가 의자/휠체어에 등을 기대고 앉게 하십시오.  
필요 시 Sara Plus 리프트의 새시 레그를 벌리십시오.
3. Sara Plus 리프트의 브레이크를 작동시키십시오.



#### 경고

환자의 부상을 방지하기 위해, Sara Plus Arc-Rest를 내리거나 조정할 때 주의를 기울여야 합니다.

4. 환자를 의자/휠체어로 내리십시오. Sara Plus IFU를 참조하십시오. (그림 12 참조)
5. 환자가 등 아랫부분을 의자/휠체어에 완전히 기대도록 하고, 클리트(A)에서 코드를 풀기 전에 부하를 받는 지지면이 환자의 체중을 지탱하도록 하십시오. (그림 13 참조)
6. C 후크에서 코드를 풀고 분리합니다. (그림 14 참조)
7. 환자의 발을 발 지지대에서 분리하십시오.
8. Sara Plus 리프트에서 브레이크를 해제하십시오.
9. 환자에서 Sara Plus 리프트를 분리하십시오.
10. 안전 벨트를 엽니다. (그림 15 참조)
11. 환자를 앞으로 기대도록 하고 환자 뒤에서 슬링을 분리하십시오.

그림 12



그림. 13

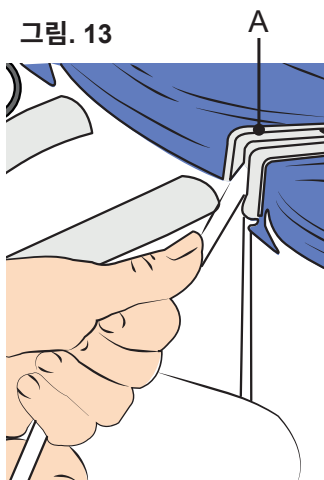


그림. 14

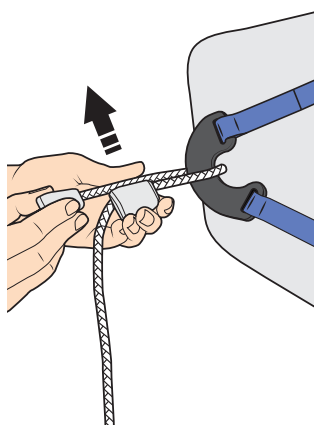
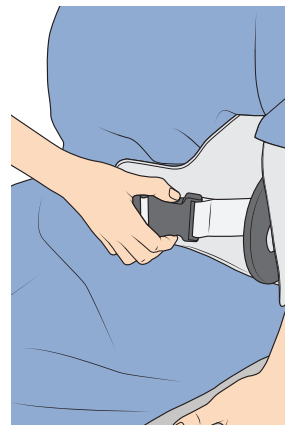


그림. 15



## 청소 및 소독



#### 경고

환자들 간의 교차 오염을 방지하기 위해 간병인들은 책임을 지고 IFU의 세척 및 소독 지침에 따라 슬링을 세척하고 소독해야 합니다.



#### 경고

부상을 방지하기 위해 세척, 멸균하기 전에 항상 슬링을 분리하십시오.



#### 경고

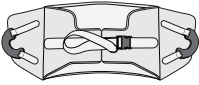
자재 손상 및 부상을 방지하려면 본 IFU에 따라 청소 및 소독하십시오.

- 다른 방법 또는 화학물질은 허용되지 않습니다.

### 소독제

이물질이 묻거나 얼룩이 생겼을 경우, 다음 표(다음 페이지에 있음)에 설명된 방법으로 Arjo 세척식 스탠딩 C 후크 슬링을 세척 및 소독해야 합니다. 슬링을 다른 환자에게 사용하기 전에 항상 세척 및 소독해야 합니다. 부상을 방지하기 위해, 허용된 세척 및 소독 방법만을 따르십시오.

(다음 페이지에 계속)

품목 번호	제품 설명	청소/소독	건조
KKA6000	<p>Arjo 세척식 스탠딩 C 후크 슬링</p> 	<p>세척식 슬링에 허용되는 유일한 소독법은 닦아서 소독하는 것입니다. 씻지 마십시오.</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 슬링을 리프트와 환자에게서 분리하십시오.</li> <li>2. 필요 시, 슬링에서 침전물이나 눈에 보이는 먼지를 행구어 제거하십시오.</li> <li>3. 아래의 “�기 허용 소독제” 표에 있는 호환 가능한 소독제 중 한 가지를 함유한 용액을 이용하여 슬링의 모든 부품을 닦습니다.</li> <li>4. 소독 방법은 의료 시설이나 사용 국가에 따라 현지 또는 국가 지침(의료 장치의 오염 제거)을 준수해야 합니다. 확실하지 않은 경우 현지 감염 관리 전문가에게 문의하십시오.</li> <li>5. 세척제 제조업체의 사용 지침에 따라 접촉 시간을 유지하십시오.</li> <li>6. 세척제 제조업체의 사용 지침에 명시되어 있는 경우, 행구어서 화학 잔여물을 제거합니다.</li> <li>7. 주의사항: <ul style="list-style-type: none"> <li>• 세탁하지 마십시오</li> <li>• 가스로 멸균하지 마십시오</li> <li>• 기계적인 압력을 가하지 마십시오</li> <li>• 건조기에 넣지 마십시오</li> <li>• 가압 멸균 처리기를 사용하지 마십시오</li> <li>• 드라이 클리닝하지 마십시오</li> <li>• 스팀을 주지 마십시오</li> <li>• 다림질하지 마십시오</li> </ul> </li> </ol>	상온에서 자연 건조하십시오

닦기 허용 소독제		Arjo 세척식 스탠딩 C 후크 슬링 (KKA6000)
4기 암모늄	$\leq 0.28\%$ (2,800 ppm)	X
이소프로필 알코올	$\leq 70\%$	X
페놀	$\leq 1.56\%$ (15,600 ppm)	X
표백(차아염소산나트륨)	$\leq 1\%$ (10,000 ppm)	X*
과산화아세트산	$\leq 0.25\%$ (2,500 ppm)	X
과산화수소	$\leq 1.5\%$	X

\*슬링이 표백제에 반복적으로 닿으면 변색 징후가 나타나고 약간 끈적거리게 변할 수 있습니다.

## 관리 및 예방 유지보수



### 경고

환자와 간병인의 부상을 방지하려면 장비를 개조하거나 비호환 부품을 사용하지 마십시오.

### 매 사용 전후

#### 노출된 모든 부품 외관상 점검

간병인은 사용 전후마다 슬링을 검사해야 합니다. 아래와 같은 변동사항이 없는지 전체 슬링을 점검해야 합니다. 변동사항이 하나라도 발견되면 즉시 슬링을 교체하십시오.

- 헤어짐
- 느슨한 바느질/박리
- 찢어짐
- 갈라짐
- 구멍
- 표백으로 인한 중대한 변색 또는 얼룩
- 판독할 수 없거나 손상된 라벨/프린트
- 슬링이 오염되거나 얼룩진 경우 세척 및 소독 섹션에 따라 세척하거나 소독하십시오. 그래도 오염이 남아있는 경우, 즉시 슬링을 교체하십시오.

### 오염, 얼룩, 환자 간 전환 시

#### 세척/소독

슬링에 오염 또는 얼룩이 있는 경우 간병인은 슬링을 세척하고 소독해야 합니다. 슬링을 다른 환자에게 사용하기 전에 간병인은 슬링을 세척하고 소독해야 합니다. 슬링은 33 페이지의 “세척 및 소독” 섹션에 따라 세척 및 소독해야 합니다.

#### 보관

사용하지 않을 때에는 슬링을 직사광선과 멀고 불필요한 힘, 압박, 압력이나 과도한 열기 또는 습기에 노출되지 않는 곳에 보관해야 합니다. 슬링은 날카로운 가장자리, 부식제 또는 기타 슬링을 손상시킬 수 있는 요소로부터 멀리 보관해야 합니다.

### 서비스 및 유지 보수

자격을 갖춘 직원이 일 년에 두 번(6개월마다) ISO 10535에 따라 슬링의 상태를 검사할 것을 권장합니다.

제품 및 부품의 폐기는 현지 규정을 따라야 합니다.

## 문제 해결

문제점	조치
환자가 슬링에 올바르게 배치되지 않습니다.	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 리프트 코드가 적절한 길이로 연결되도록 합니다.</li> <li>• 리프트 코드에 매듭이 없도록 합니다.</li> <li>• 환자가 슬링 안쪽에 배치되어야 합니다. 외부에는 참조용 라벨이 있습니다.</li> <li>• 환자가 슬링 중앙에 있는지 확인하십시오.</li> <li>• 슬링이 뒤집어지지 않았는지 확인합니다. 라벨 또는 프린트가 읽을 수 있는 상태여야 합니다.</li> </ul>
리프트와 함께 슬링을 사용하기가 어렵습니다.	슬링은 31 페이지의 “허용 조합” 섹션에 설명된 조합으로만 사용합니다.
슬링의 환자를 보다 넓히거나 얇은 자세로 조정해야 합니다.	리프트 코드를 사용하여 환자의 자세를 조정하십시오.
환자가 등을 더 강하게 지탱받기를 원합니다.	리프트 코드를 조여서 환자의 자세를 조정하십시오.

(다음 페이지에 계속)

환자가 허리 부분을 불편해합니다.	안전 벨트를 조정하여 조이거나 느슨하게 조정하십시오.
슬링이 환자의 팔 아래에서 밀려 올라갑니다.	<ul style="list-style-type: none"> <li>적절한 크기의 슬링을 사용하고 있는지 확인합니다.</li> <li>안전 벨트를 조여 더 편안한 착용감을 확보하십시오.</li> <li>임상 평가가 적절한지 확인합니다.</li> </ul>
환자가 슬링을 사용하는 동안 불편해합니다.	<ul style="list-style-type: none"> <li>환자가 리프트의 핸들을 붙잡고 있어야 합니다.</li> <li>더 편안한 상태가 되도록 안전 벨트 벨트를 조정합니다.</li> </ul>
환자가 완전히 일어선 상태가 되지 않습니다.	다른 크기의 슬링을 선택하거나 코드 길이 및 Sara Plus Arc-Rest의 높이를 조정하십시오.

## 기술 규격

일반	
안전 작동 하중(SWL) = 최대 총 하중	31 페이지의 허용 조합 참조
수명 - 권장 사용 기간	하루 28번 운반 시 2년* * 4 페이지의 예상 서비스 수명 참조
유효 기간 - 제조일자로부터 시작하여 포장이 해체된 새 제품의 최대 보관 기간	5년
모델 및 유형	30 페이지의 슬링 모델 선택 참조
작동, 운송 및 보관 환경	
온도	0°C ~ +40°C(+32°F ~ +104°F) 작동 및 보관 -25°C ~ +60°C(-13°F ~ +140°F) 운송
습도	최대 15-70% +20°C (68°F) 작동 및 보관 최대 10-95% +20°C (68°F) 운송
수명이 다 된 경우 폐기 (국가 규정에 따라 장치를 재활용해야 합니다)	
포장	상자는 지역 법규에 따라 재활용할 수 있는 카드보드로 구성되어 있습니다. 봉투는 연질 플라스틱으로 구성되어 있으며 지역 법규에 따라 재활용할 수 있습니다.
슬링	경화제/안정제, 충전재, 기타 섬유 또는 중합체 또는 플라스틱 재료 등을 포함한 슬링은 가연성 폐기물로 저장해야 합니다.

## 슬링 상의 라벨

관리 및 세척 기호	
	회전식 건조 금지
	다림질 금지
	빨래 금지
	드라이 클리닝 금지
	와이프 청소
인증서/표시	
	유럽 공동체의 조율 규정을 준수하였음을 나타내는 CE 마킹
	본 제품은 EU 의료기기 규정 2017/745에 따른 의료 장치임을 나타냄.
C 후크 기호	
	C 후크 부착 수단을 이용하십시오.
품목 번호	
REF XXXXXXXX-X	-X 품목 번호는 슬링 크기를 나타냅니다.
섬유 성분	
PES	폴리에스터
PA	폴리아미드
TPU	열가소성 폴리우레탄
기타 기호	
	안전 사용 하중(SWL)
	사용 전에 사용 지침을 정독하십시오
	상품 번호
	일련 번호
	제조일자 및 연도
	제조업체의 이름과 주소
	색상 및 문자로 표시되는 슬링의 크기 S는 소형, M은 중형, L은 대형, XL은 초대형입니다.

Intentionally left blank

AUSTRALIA  
Arjo Australia  
Building B, Level 3  
11 Talavera Road  
Macquarie Park, NSW, 2113, Australia  
Phone: 1800 072 040

BELGIQUE / BELGIË  
Arjo Belgium nv  
Evenbroekveld 16  
9420 Erpe-Mere  
Belgium  
T: +32 (0) 53 60 73 80  
F: +32 (0) 53 60 73 81  
E-mail: info.belgium@arjo.com

BRASIL  
Arjo Brasil Equipamentos Médicos Ltda  
Rua Marina Ciufuli Zanelice, 329 PB02  
Galpão - Lapa  
São Paulo – SP – Brasil  
CEP: 05040-000  
Phone: 55-11-3588-5088  
E-mail: vendas.latam@arjo.com  
E-mail: servicios.latam@arjo.com

CANADA  
Arjo Canada Inc.  
90 Matheson Boulevard West  
Suite 300  
CA-MISSISSAUGA, ON, L5R 3R3  
Tel/Tél: +1 905 238 7880  
Free: +1 800 665 4831 Institutional  
Free: +1 800 868 0441 Home Care  
Fax: +1 905 238 7881  
E-mail: info.canada@arjo.com

ČESKÁ REPUBLIKA  
Arjo Czech Republic s.r.o.  
Na Strži 1702/65  
140 00 Praha  
Czech Republic  
Phone No: +420225092307  
e-mail: info.cz@arjo.com

DANMARK  
Arjo A/S  
Vassingerødvej 52  
DK-3540 LYNGE  
Tel: +45 49 13 84 86  
Fax: +45 49 13 84 87  
E-mail:  
dk\_kundeservice@arjo.com

DEUTSCHLAND  
Arjo GmbH  
Peter-Sander-Strasse 10  
DE-55252 MAINZ-KASTEL  
Tel: +49 (0) 6134 186 0  
Fax: +49 (0) 6134 186 160  
E-mail: info-de@arjo.com

ESPAÑA  
Arjo Ibérica S.L.  
Parque Empresarial Rivas Futura, C/  
Marie Curie 5  
Edificio Alfa Planta 6 oficina 6.1.-62  
ES-28521 Rivas Vacia, MADRID  
Tel: +34 93 583 11 20  
Fax: +34 93 583 11 22  
E-mail: info.es@arjo.com

FRANCE  
Arjo SAS  
2 Avenue Alcide de Gasperi  
CS 70133  
FR-59436 RONCQ CEDEX  
Tél: +33 (0) 3 20 28 13 13  
Fax: +33 (0) 3 20 28 13 14  
E-mail: info.france@arjo.com

HONG KONG  
Arjo Hong Kong Limited  
Room 411-414, 4/F,  
Manhattan Centre,  
8 Kwai Cheong Road,  
Kwai Chung, N.T.,  
HONG KONG  
Tel: +852 2960 7600  
Fax: +852 2960 1711

ITALIA  
Arjo Italia S.p.A.  
Via Giacomo Peroni 400-402  
IT-00131 ROMA  
Tel: +39 (0) 6 87426211  
Fax: +39 (0) 6 87426222  
E-mail: Italy.promo@arjo.com

MIDDLE EAST  
Arjo Middle East FZ-LLC  
Office 908, 9th Floor,  
HQ Building, North Tower,  
Dubai Science Park,  
Al Barsha South  
P.O Box 11488, Dubai,  
United Arab Emirates  
Direct +971 487 48053  
Fax +971 487 48072  
Email: Info.ME@arjo.com

NEDERLAND  
Arjo BV  
Biezenwei 21  
4004 MB TIEL  
Postbus 6116  
4000 HC TIEL  
Tel: +31 (0) 344 64 08 00  
Fax: +31 (0) 344 64 08 85  
E-mail: info.nl@arjo.com

NEW ZEALAND  
Arjo Ltd  
34 Vestey Drive  
Mount Wellington  
NZ-AUCKLAND 1060  
Tel: +64 (0) 9 573 5344  
Free Call: 0800 000 151  
Fax: +64 (0) 9 573 5384  
E-mail: nz.info@Arjo.com

NORGE  
Arjo Norway AS  
Olaf Helsets vei 5  
N-0694 OSLO  
Tel: +47 22 08 00 50  
Faks: +47 22 08 00 51  
E-mail: no.kundeservice@arjo.com

ÖSTERREICH  
Arjo GmbH  
Lemböckgasse 49 / Stiege A / 4.OG  
A-1230 Wien  
Tel: +43 1 8 66 56  
Fax: +43 1 866 56 7000

POLSKA  
Arjo Polska Sp. z o.o.  
ul. Ks Piotra Wawrzyniaka 2  
PL-62-052 KOMORNIKI (Poznań)  
Tel: +48 61 662 15 50  
Fax: +48 61 662 15 90  
E-mail: arjo@arjo.com

PORTUGAL  
Arjo em Portugal  
MAQUET Portugal, Lda.  
(Distribuidor Exclusivo)  
Rua Poeta Bocage n.º 2 - 2G  
PT-1600-233 Lisboa  
Tel: +351 214 189 815  
Fax: +351 214 177 413  
E-mail: Portugal@arjo.com

SUISSE / SCHWEIZ  
Arjo AG  
Fabrikstrasse 8  
Postfach  
CH-4614 HÄGENDORF  
Tél/Tel: +41 (0) 61 337 97 77  
Fax: +41 (0) 61 311 97 42

SUOMI  
Arjo Scandinavia AB  
Riihitontuntie 7 C  
02200 Espoo  
Finland  
Puh: +358 9 6824 1260  
E-mail:  
Asiakaspalvelu.finland@arjo.com

SVERIGE  
Arjo International HQ  
Hans Michelsensgatan 10  
SE-211 20 MALMÖ  
Tel: +46 (0) 10 494 7760  
Fax: +46 (0) 10 494 7761  
E-mail: kundservice@arjo.com

UNITED KINGDOM  
Arjo UK and Ireland  
Houghton Hall Park  
Houghton Regis  
UK-DUNSTABLE LU5 5XF  
Tel: +44 (0) 1582 745 700  
Fax: +44 (0) 1582 745 745  
E-mail: sales.admin@arjo.com

USA  
Arjo Inc.  
2349 W Lake Street Suite 250  
US-Addison, IL 60101  
Tel: +1 630 307 2756  
Free: +1 800 323 1245 Institutional  
Free: +1 800 868 0441 Home Care  
Fax: +1 630 307 6195  
E-mail: us.info@arjo.com

JAPAN  
Arjo Japan K.K.  
東京都港区虎ノ門三丁目7番8号 ラ  
ンディック第2虎ノ門ビル9階  
電話: +81 (0)3-6435-6401

Address page - REV 25: 01/2020

At Arjo, we are committed to improving the everyday lives of people affected by reduced mobility and age-related health challenges. With products and solutions that ensure ergonomic patient handling, personal hygiene, disinfection, diagnostics, and the effective prevention of pressure ulcers and venous thromboembolism, we help professionals across care environments to continually raise the standard of safe and dignified care. Everything we do, we do with people in mind.



ArjoHuntleigh AB  
Hans Michelsensgatan 10  
211 20 Malmö, Sweden  
[www.arjo.com](http://www.arjo.com)

**arjo**



04.SH.00\_INT4\_0

